一般財団法人大館市文教振興事業団の
経営状況を説明する書類

令和５年大館市議会

６月定例会

目　　次

◇ 令和４年度　事　業　報　告

１　総　括 …… １

２　法人運営及び指定管理に係る事務局業務 …… ２

３　指定管理施設の運営業務

（１）大館樹海ドームパーク …… ４

（２）大館市民文化会館 …… １３

（３）大館市立図書館 …… ２５

（４）大館市体育施設及び公園施設 …… ３４

◇ 令和４年度　決　　算

決　算　の　概　要 …… ４５

貸　借　対　照　表 …… ４６

正味財産増減計算書 …… ４７

財務諸表に対する注記 …… ４９

財　　産　　目　　録 …… ５０

◇ 令和５年度　事　業　計　画

１　文教振興事業団 …… ５１

２　大館樹海ドームパーク …… ５２

３　大館市民文化会館 …… ５８

４　大館市立図書館・大館市松下村塾 …… ６４

５　大館地域体育施設及び公園施設 …… ７１

◇ 令和５年度　予　　算

予　算　の　概　要 …… ７５

令和５年度収支予算書 …… ７６

令 和 ４ 年 度 事 業 報 告

１．総括

令和４年度は、新型コロナウイルスの感染状況も沈静化し、さまざまな制限と対策を求められながらの運営を余儀なくされていた各指定管理施設においても、ある程度通常の運営に戻ることのできた１年となりました。ウィズコロナの社会状況の中において、本事業団の主要事業である「地域住民のスポーツ、文化等の振興に資すること」「地域住民のスポーツ、文化活動等に対する指導、助言及び実践団体の育成に関すること」を継続するべく、試行錯誤をしながら施設運営と各種事業に取り組みました。

指定管理者は「行政の代行者」と言われており、大館市の施策に即した事業の展開と施設の管理運営が求められています。令和２年４月に市が策定した「第２次新大館市総合計画後期基本計画」では、「健やかに次代を育む施策の推進（ひとづくり）」「支援連携と新たな地域社会の形成（暮らしづくり）」「地域の特性を活かした産業振興（ものづくり）」「交流人口の拡大とＡターン・定住促進（物語づくり）」の４つの重点プロジェクトを推進していくことと定められ、総合計画とリンクした「第６次大館市行財政改革大綱」では、基本方針として「市民が活躍できるまち」「信頼される行政サービス」「将来に向けた健全な財政基盤」が示されています。本事業団では、大館市の政策と基本方針に基づき、事業団と施設が目指す姿や目的を運営理念として掲げ、基本方針を次のとおり策定して事業団経営及び指定管理施設の運営業務に取り組みました。

《事業団と施設の運営理念》

文教振興事業団「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」
大館樹海ドーム「豊かな活力を創出する樹海ドーム」
大館市民文化会館「しなやかな感性を育む文化会館」
大館市立図書館「伸びやかな知性を培う図書館」
体育公園施設「人と地域をつなぐスポーツパーク」

《基本方針》

１．大館市と一体となってスポーツ及び文化振興施策を推進することにより、市行政を補完し、市民の教育、スポーツ、学術及び文化振興の一翼を担います。

２．市民のニーズと社会の変化を的確に把握しながら、市民が多様で優れた芸術文化や多彩なスポーツ、レクリエーションに親しむ機会や、参加創造する機会を提供します。

３．関係団体や企業との共益的なパートナーシップを構築することで、市民がスポーツや芸術文化をより身近に感じ、また、交流することのできる環境づくりに取り組みます。

４．各指定管理施設が持つ機能やノウハウを最大限に発揮し、大館市におけるスポーツや文化振興の拠点としての役割を果たします。

５．事業団を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、職員の意識改革や資質向上を図り、職員一丸となって経営改善を推進し、健全かつ適切な運営を継続的に行っていきます。

６．指定管理者の指定を受けた各施設の適切な管理運営を図り、指定管理者としての使命を果たすとともに、サービス向上やコスト削減に主体的に取り組みます。

２．法人運営及び指定管理に係る事務局業務

（１）評議員会、理事会及び監事会の開催

ア．定期監事会（令和４年５月６日）
令和３年度事業報告等の監査
令和３年度計算書類及びその附属明細書の監査
令和３年度公益目的支出計画書の監査

イ．令和４年５月定例理事会（令和４年５月１０日）
承認第１号　令和３年度事業報告の承認
承認第２号　令和３年度公益目的支出計画実施報告書の承認
承認第３号　令和３年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
議案第８号　任期満了に伴う後任の理事及び監事候補者の選定
議案第９号　令和４年定時評議員会の招集決議

ウ．令和４年定時評議員会（令和４年５月２５日）
報告第１号　令和３年度事業報告
報告第２号　令和３年度公益目的支出計画実施報告
承認第２号　令和３年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認
議案第１号　任期満了に伴う後任の理事及び監事の選任

エ．令和４年５月臨時理事会（令和４年５月２５日）
議案第１０号　理事長、副理事長及び常務理事の選定

オ．令和４年１２月臨時理事会（令和４年１２月９日）
報告第２号　令和４年４月から１０月までの職務執行状況報告

カ．令和５年３月定例理事会（令和５年３月２４日）
議案第１号　令和５年度事業計画案
議案第２号　令和５年度収支予算書案
議案第３号　評議員会への提案提出
議案第４号　臨時職員等就業規則の一部改正
議案第５号　令和５年度職員人事について
報告第１号　利用料金に関する規程の一部改正

キ．書面同意による評議員会決議（令和５年３月３１日）
承認第１号　令和５年度事業計画及び収支予算書の承認について

（２）大館市との契約締結、協議及び承認受理

ア．大館樹海ドームパーク指定管理者年度協定の締結
令和４年度指定管理料　１００，０５７，０００円（税込）

イ．大館市民文化会館指定管理者年度協定の締結
令和４年度指定管理料　７２，８６２，０００円（税込）

ウ．大館市立図書館の指定管理に関する年度協定の締結
令和４年度指定管理料　７４，９８７，０００円（税込）

エ．大館市体育施設及び公園施設（大館地域）指定管理者年度協定の締結
令和４年度指定管理料　１０２，３５４，０００円（税込）

オ．大館市文教施設自主事業実施業務委託契約の締結
令和４年度業務委託料（大館樹海ドーム）２，９９９，７００円（税込）
令和４年度業務委託料（大館市民文化会館）５，０００，０００円（税込）

カ．大館市文教施設自主事業実施業務（民謡をどうぞふるさとデリバリーin 大館市）委託契約の締結
業務委託料（大館市民文化会館）２８１，８７０円（税込）

キ．大館市松下村塾管理業務委託契約の締結
令和４年度業務委託料　６４６，５３６円（税込）

ク．大館樹海ドーム自主事業実施業務委託契約　変更契約の締結
業務委託料の変更（業務の一部中止に係る未使用金返納分）
２，９９９，７００円（税込）を２，６４９，７００円（税込）に改め
３５０，０００円を返納する。

ケ．大館市民文化会館自主事業実施業務委託契約　変更契約の締結
業務委託料の変更（業務の一部中止に係る未使用金返納分）
５，０００，０００円（税込）を４，５００，０００円（税込）に改め
５００，０００円を返納する。

（３）登記事務

ア．任期満了に伴う理事及び監事の変更登記（令和４年６月３日付け）
（退任理事）一関留美子、石戸谷清美、小松和志、阿部拓巳
（就任理事）石山俊智、加賀安長、杉渕孝義、富樫照幸
（退任監事）吉田茂雄
（就任監事）成田政仁

（４）指定管理者指定申請に係る業務

ア．対象施設：大館市立図書館及び松下村塾（令和５年４月１日から５年間）
・現地説明会への参加（令和4年10月3日）
・申請書の提出（令和4年10月20日）
・審査会議ヒアリングへの出席（令和4年11月4日）
・仮基本協定の締結（令和4年11月18日）
・大館市議会の議決による本協定の成立（令和4年12月16日）

３．指定管理施設の運営業務

（１）大館樹海ドームパーク

ア．施設の利用状況について

令和４年度の利用者数（施設見学者含む)は２０６，９１８人、利用件数は１，０９７件となりました。前年度と比較すると利用者数は７６，４４７人の増、利用件数は１件の減となりました。

令和４年度も新型コロナウイルスの影響があったものの、社会的な経済活動の正常化に向けた取り組みによりさまざまなイベントやスポーツ大会が再開し、当施設においても全国規模のスポーツ大会や集客イベントが開催されました。貸館利用においてもコロナ禍以前の貸館状況に戻りつつあり、個人以外の利用は増加しています。しかし、アリーナ利用者数・利用件数がコロナ禍以前の水準に戻りつつある中、諸室利用については前年比としては増加しているものの、新型コロナウイルスやスプリンクラー配管の漏水による利用停止が利用者数の減少に大きく影響しており、今後は諸室利用の回復と有効活用が課題となります。

（ア）利用者数増加の要因

コロナ禍の中、感染症対策を徹底し事業を実施したこと。また、３年ぶりに大館市の行事「本場大館きりたんぽまつり」や「大館圏域産業祭」がドームを会場として開催されたことが利用者数の増加につながりました。

（イ）利用件数増減の要因

○アリーナ：１５４件の減少

準備や本番に期間を要する貸館利用の増加による個人利用件数の減少

○諸　　室：１５３件の増加

スプリンクラー配管漏水による多目的室３室の修繕工事が終了し、多目的室３室の利用が再開されたことによる利用件数の増加

期間　令和４年４月１日～令和５年３月31日

項目	令和２年度		令和３年度		令和４年度		増減数(前年)		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
アリーナ	47,427	929	129,601	1,004	205,011	850	75,410	-154	158.2%	84.7%
諸室	4,581	165	301	94	955	247	654	153	317.3%	262.7%
見学・視察	392		569		952		383		167.3%	
計	52,400	1,094	130,471	1,098	206,918	1,097	76,447	-1	158.6%	99.9%

イ．実施事業について

令和４年度は、大館市委託事業１０事業、事業団自主事業１２事業の２２事業を計画しましたが、日程調整等の事情により中止した事業が２事業あり、最終的に２０事業を実施しました。

コロナ禍に入って３年目となり、コロナ対応について運営上の工夫を図りながら事業を実施しました。３年ぶりに「大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット」や「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」を開催し、コロナ禍により延期になっていた「スポーツ体験フェス」を開催することができるなど、県内外から多くのお客様にご来場いただき参加していただきました。また、ソフトテニスの全国大会（小学生）や東北大会（中学生）も誘致できたことから、事業による利用者数は３６，１６４人となり、前年度に比べ２４，３８９人の増となりました。

（ア）市民の活動と活躍機会となるスポーツイベント（３事業うち１事業中止）

スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会を提供

「健康フェア　同時開催　チャレンジデー２０２２in おおだて（主催）」

「長木地区運動会（共催）」※中止

「ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会（共催）」

（イ）全県規模以上のスポーツ大会（１１事業）

広域からの参加者による交流人口拡大と市民への観戦機会の提供、大会誘致による地元選手の競技力向上

「第７０回山田記念ロードレース大会（共催）」

「全日本小学生ソフトテニス選手権大会（共催）」

「第５０回東北中学校ソフトテニス大会（共催）」

「３６０歳野球大会（共催）」「４５０歳野球大会（共催）」

「北東北大学野球大館トーナメント大会（共催）」

「北東北学童選抜野球大会（共催）」

「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦（共催）」

「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会（主催）」

「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会（主催）」

「ドームカップ少年硬式野球大会（主催）」

（ウ）子育てや教育・スポーツ活動の支援（３事業）

校外学習や園外保育への活動場所の提供、練習場所提供によるスポーツクラブや部活動の活動支援

「セカンドスクール事業（主催）」「スポーツ支援事業（主催）」

「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業（共催）」

（エ）教室プログラム（２事業）

運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上

「こどもサッカー教室（主催）」「スポーツ体験フェス（主催）」

（オ）交流人口拡大につながるイベント（３事業うち１事業中止）

集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献

「大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット（主催）」

「道の駅フェス＆クラフトフェア（主催）」※中止

「イベント誘致活動（主催）」

大館樹海ドームパーク　実施事業一覧

No.	事　業　名	内　　容
1	〈市受託　主催事業〉 セカンドスクール事業	時期　通年 内容　秋田県事業「セカンドスクール推進事業」及び「あきたの少子化対策協定」により校外学習と子育てを支援。 人数　延べ 1,003 人　KPI：1,000 人　達成率：100.3% 収支　収入：30,000 円（うち受託料 30,000 円） 支出：26,070 円 差額：　3,930 円 ※収入が受託料のみのため KPI を設定しない。
2	〈市受託　主催事業〉 スポーツ支援事業	時期　通年 内容　スポーツ少年団や学校運動部の活動支援。県外校と地元野球チームの交流による競技力の向上に貢献。 4月の高校野球親善試合は秋田県内に限定し、開催。 ・高校野球親善試合　4月1日～4月4日 ・東北地区高校1年生野球交流戦　11月18日～20日 ・冬期練習会場の提供　11月～3月 人数　4,689 人　KPI：4,720 人　達成率：99.3% 収支　収入：728,500 円（うち受託料 200,000 円） 支出：541,274 円 差額：187,226 円 KPI：100,000 円　達成率：187.2%
3	〈市受託　主催事業〉 こどもサッカー教室	時期　通年 内容　未就学児童から小学校低学年児の体力と運動能力の向上と総合型地域スポーツクラブとの連携によるクラブ活動支援に貢献。 今年度は全20回実施。 人数　受講者 32 人　KPI：30 人　達成率：106.6% 収支　収入：196,000 円（うち受託料 100,000 円） 支出：186,237 円 差額：　9,763 円 KPI：30,000 円　達成率：32.5%
4	〈市受託　主催事業〉 健康フェア＆チャレンジデー 2022 in おおだて	時期　令和4年5月25日(水) 内容　チャレンジデーは、スポーツを通じた住民の健康づくりなどを目的として、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催する住民参加型イベント。今年は、茨城県常陸太田市と愛知県碧南市との対戦。対戦結果は、大館市の参加率は61．9%、常陸太田市52．4%、碧南市71．4%であった。健康フェアは7月に延期。 人数　参加率 61.9%（42,814 人）　KPI：大館市人口の 70% 収支　収入：100,000 円（うち受託料 100,000 円） 支出：　17,622 円 差額：　82,378 円 ※収入が受託料のみのため KPI を設定しない。

No.	事 業 名	内　容
5	〈市受託　主催事業〉 大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット 同時開催 健康フェア	時期　令和4年7月16日(土)、17日(日) 内容　市環境課と共同実施。企業出展のエコフェアとフリーマーケット、5月に延期としていた健康フェアを開催。感染症対策として、フリーマーケット出店者は県内在住者に制限を設けて開催した。 人数　4,840 人　KPI：18,000 人　達成率：26.8% 収支　収入：1,070,000 円（うち受託料 750,000 円） 支出：　942,706 円 差額：　127,294 円 KPI：150,000 円　達成率：84.8%
6	〈市受託　共催事業〉 第39回全日本小学生ソフトテニス選手権大会	時期　令和4年7月27日(水)～31日(日) 内容　全国持ち回りの大会で、大館市の小学生ソフトテニス大会としては初開催。開会式では、市長をはじめ、全国から男女381組の選手や保護者などが参加し盛大に行われた。《主催》公益財団法人日本ソフトテニス連盟 人数　入場者 3,600 人　KPI：3,000 人　達成率 120.0% 収支　収入：200,000 円（うち受託料 200,000 円） 支出：191,000 円 差額：　9,000 円（利用料金全額免除） ※収入が受託料のみのため KPI を設定しない。
7	〈市受託　主催事業〉 道の駅フェス＆クラフトフェア	時期　令和4年8月中旬 内容　日程調整等の都合により中止。 人数　事業中止 収支　収入：350,000 円（うち受託料 350,000 円） 支出：　0 円 差額：350,000 円（大館市に返納）
8	〈市受託　主催事業〉 スポーツ体験フェス	時期　令和5年3月4日(土)、5日(日) 内容　初日は元体操オリンピック選手による体操教室や県内トップスポーツチームによる競技体験。2日目は、元プロ野球選手による野球教室を開催。年長児から小学6年生を対象に体を動かすことの楽しさを知ってもらうためのイベントとし実施。 人数　参加者 194 人　KPI：200 人　達成率：97.0% 収支　収入：3,120,000 円（うち受託料 700,000 円） 支出：2,802,428 円 差額：　317,572 円
9	〈市受託　主催事業〉 ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会	時期　令和5年3月11日(土)、3月12日(日) 内容　ネーミングライツパートナーとの共同主催。野球の楽しさを通じた心身の健全な育成と競技力の向上に貢献。 人数　650 人　KPI：入場者 1,000 人　達成率：65.0% 収支　収入：300,000 円（うち受託料 300,000 円） 支出：255,021 円 差額：　44,979 円 ※収入が受託料のみのため KPI を設定しない。

No.	事 業 名	内　容
10	〈市受託〉 イベント誘致活動	時期　通年 内容　地域活性化につながる大規模なイベント招致活動や事業打ち合わせを行った。 収支　収入：270,000 円（うち受託料 270,000 円） 支出：201,570 円 差額：　68,430 円 ※収入が受託料のみのため KPI を設定しない。
11	〈事業団　主催事業〉 秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業	時期　通年 内容　全国小学生ソフトテニス大会・中学生東北大会に向けて、講師を招き、指導や対抗試合を通して小・中学生の技能向上を図った。両大会終了後も選手間の交流を深め、実践の場を提供するため事業を継続し、県内の小・中学生を対象とした強化練習会を年5回実施した。 人数　2,070 人　KPI：入場者数 1,200 人　達成率：172.5% 【練習会参加者 905 名（計 5 回）】 収支　収入：902,000 円（うち事業費 100,000 円） 支出：693,545 円 差額：208,455 円 KPI：50,000 円　達成率：416.9%
12	〈事業団　共催事業〉 第70回山田記念ロードレース大会	時期　令和4年4月29日(金) 内容　1953年のボストンマラソン大会覇者の山田敬蔵選手の偉業を称えて開催されるハーフマラソン大会。大館市民及び参加者の健康促進と交流人口の増加や地域活性化に貢献。《主催》秋田県陸上競技協会ほか 人数　参加者 1,035 人　KPI：800 人　達成率：129.3% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
13	〈事業団　共催事業〉 第72回360歳野球大会	時期　令和4年5月28日(土)～6月26日(日)計6日間 内容　今年度から会場がドームとなり、3年ぶりの開催となった。中高年の親睦と健康増進を目的として、北鹿地方全域から24チームが出場し、熱戦を繰り広げた。 《主催》北鹿新聞社 人数　1,200 人　KPI：入場者数 500 人　達成率：240.0% 収支　収入：1,000,000 円（北鹿新聞社負担金として） 支出：　435,660 円 差額：　564,340 円
14	〈事業団　共催事業〉 長木地区運動会	時期　新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 実施計画日：令和4年6月5日(日) 内容　地区運動会の支援でコミュニティの活性化に貢献する。 《主催》長木地区町内会連合会 人数　事業中止 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。

No.	事 業 名	内　容
15	〈事業団　共催事業〉 第50回東北中学校 ソフトテニス大会	時期　令和4年8月7日(日)～10日(水) 内容　東北持ち回りの大会で大館市では6年ぶりの開催。式典では、大館市教育長をはじめ、選手や保護者、関係者ら約1，600人が出席。地域活性化・交流人口増加に貢献した。《主催》東北中学校体育連盟ほか 人数　4,758 人　KPI：来場者 5,000 人　達成率：95.1% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
16	〈事業団　共催事業〉 全県450歳野球大会	時期　令和4年8月27日(土)、28(日) 内容　秋田県内19チームが参加。壮年世代の親睦、健康維持を目的とした交流人口拡大に貢献した。 《主催》全県 450 歳野球大会の会 人数　400 人　KPI：500 人　達成率：80.0% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
17	〈事業団　共催事業〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会	時期　令和4年10月14日(金)～17日(月) 内容　北東北大学野球連盟加盟の16大学によるトーナメント大会。(今回は出場辞退の大学もあり、参加は14大学)観戦機会の提供と球場知名度の向上を図った。 《主催》北東北大学野球連盟 人数　1,511 人　KPI：入場者 1,600 人　達成率：94.4% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
18	〈事業団　共催事業〉 クリスマスカップ 東北・北海道選抜 ソフトテニス対抗戦	時期　令和4年12月16日(金)～18日(日) 内容　全国トップクラスの競技力を誇る北海道地区と東北6県の中学生が参加。競技力の向上と指導者のレベルアップを図ることを目的に実施し、試合を通じ交流を深めた。 《主催》東北中学校ソフトテニス指導者協議会 人数　1,760 人　KPI：入場者 2,000 人　達成率：88.0% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
19	〈事業団　共催事業〉 北東北学童選抜野球大会	時期　令和4年12月10日(土)、11日(日) 令和4年12月24日(土)、25日(日) 内容　秋田県内14地区14チームによる秋田県大会を行い、優勝・準優勝チームが青森・岩手県代表と対戦し、試合を通じ交流を含めた。 《主催》秋田県地区選抜野球協会 人数　2,950 人　KPI：3,000 人　達成率：98.3% 収支　収入：200,000 円（うち事業費 20,000 円） 支出：　33,264 円 差額：166,736 円 KPI：150,000 円　達成率：111.1%

No.	事　業　名	内　　容
20	〈事業団　主催事業〉 ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会	時期　令和5年1月7日(土)～9日(月)〈小学生の部〉 令和5年1月14日(土)、15日(日)〈一般の部〉 内容　全6部門に青森・秋田から83チームが参加。また、同時開催として、スポーツコミッション大館主催の元サッカー日本代表選手の福西崇史氏によるサッカークリニックを開催した。 人数　2,650 人　KPI：5,000 人　達成率 53.0% 収支　収入：904,700 円（うち事業費 110,000 円） 支出：758,046 円 差額：146,654 円 KPI:150,000 円　達成率:97.7%
21	〈事業団　主催事業〉 さきがけ・ドーム杯 グラウンドゴルフ大会	時期　令和5年3月15日(水) 内容　冬季の運動の場を提供、体力増進の機会提供を目的に県内外から参加者を募り、競技の普及と競技者の相互交流を図った。 《共同主催》秋田魁新報社 人数　211 人　KPI：380 人　達成率 55.5% 収支　収入：530,200 円（共同主催者負担金 350,000 円） 支出：406,801 円 差額：123,399 円 KPI:100,000 円　達成率:123.3%
22	〈事業団　主催事業〉 DOME CUP 少年硬式野球大会	時期　令和5年3月18日(土)～19日(日) 内容　リトルシニア東北連盟の加盟チームを参加対象として 66 チームが参加し、技術力向上や、試合を通じて他県との交流を深めた。 人数　800 人　KPI：入場者 1,000 人　達成率 80.0% 収支　収入：130,000 円（うち事業費 100,000 円） 支出：　56,123 円 差額：　73,877 円（利用料金免除） KPI:20,000 円　達成率:369.3%

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

業者発注の修繕及び改修は、大館樹海ドーム予算２５件、秋田県スポーツ振興課予算３件、大館市スポーツ振興課予算５件の３３件を実施しました。

あわせて、職員による点検整備・補修・環境整備作業の予防保全などを１８９件行いました。

大規模修繕については、令和５年度の実施要望として大館市に８件（８６１万円）、秋田県に８件（８億７,１２１万円）を要望しております。

（ア）大館樹海ドーム予算での修繕（点検整備含む）

・アリーナ照明水銀灯交換修繕
・アリーナ人工芝破損箇所補修
・多目的室（１）・（２）天井張替修繕
・自家用発電機オイルエレメント定期交換
・フォークリフト特定自主点検・部品交換整備
・自動火災報知設備修繕×２
・メインポーチ防雪網設置
・モートラックバッテリー交換修繕
・量水器計量器箱取替修繕
・１塁側ロッカー室手洗い水栓交換
・３塁側女子トイレ手洗い水栓交換
・雨水濾過ポンプオーバーホール
・除雪ローダー点検整備
・ホンダ除雪機点検整備×２
・パークセンター汚水ポンプブレーカー交換修繕
・多目的室・Ｐ０側風除室空間センサー更新
・パークセンター漏電ブレーカー交換修繕
・防火シャッター点検
・調整池噴水ポンプオーバーホール
・消防用ホース更新（３４本）
・井水濾過ポンプオーバーホール
・トレンチ内雑用水管修繕
・調整池噴水ポンプ自動タイマー設置

（イ）秋田県スポーツ振興課予算での修繕

・多目的室スプリンクラー漏水破損箇所修繕
・屋根膜点検用フック更新
・屋根膜破損箇所修繕

（ウ）大館市スポーツ振興課予算での修繕
・設備、備品消毒抗菌コーティング
（諸室、観覧席、トイレ、机、スタッキング椅子）
・東口搬入扉吊車交換修繕
・パークセンター汚水中継ポンプ交換修繕
・ボイラー送水圧力デジタル指示調節機交換修繕
・発電施設冷却水温度調節三方弁修繕

（エ）職員による予防保全（点検整備・補修・環境整備作業）
・空調設備の点検整備　２３件
・給排水衛生設備及び濾過装置の点検整備　２８件
・電気設備及び照明設備の点検整備　１６件
・消防用設備及び非常用照明の点検整備　２４件
・軽トラック、電動運搬車や人工芝清掃機の点検整備　３件
・建具等の補修　２９件
・備品の点検と補修　１９件
・調整池の清掃及びポンプ類の点検　７件
・駐車場と公園の環境整備　４０件

（オ）大館市への令和５年度修繕要望
・自動制御機器バッテリー交換　６５万円
・西側入口ガラス扉修繕　１９２万円
・1 塁側空調室湧水排水ポンプ交換修繕　１０４万円
・浄化槽微細目スクリーン交換修繕　３３万円
・二次送水温度デジタル指示調節機　３４万円
・煤煙濃度計部品交換　２５万円
・正面入口ガラス扉修繕　３３６万円
・Ｅ棟及びゴミ庫扉修繕　７２万円

（カ）秋田県への令和５年度大規模修繕要望
・自動火災報知設備受信機更新　１，５６３万円
・ワイヤレス機器更新　３８２万円
・音響機器更新　３６５万円
・人工芝更新　４億５，０００万円
・発電機メジャーオーバーホール　３，６４１万円
・アリーナ照明機器更新　１億８，８７８万円
・発電機ＰＬＣ更新　２，３１０万円
・スコアボード設備更新　１億４，９８２万円

(2) 大館市民文化会館

ア．施設の利用状況について

令和４年度の施設利用者数は６１，７１４人、利用件数は１，２３９件で、前年度に比べ利用者数が４，７３５人の増、利用件数が１７４件の増となりました。内訳は大ホール２，４１９人、中ホール１，６７４人、諸室が６４２人の増加で、全体で前年度比約１０８パーセントの増加率となりました。ホールの利用についてはサークル等、利用団体の活動規模縮小などから、１件ごとの利用人数は減少しているものの、自主事業や共催招致等の実施で微増となりました。諸室も同様にサークル活動等の利用は減少傾向にありますが、会議や面接会等、企業による利用が目立ってきている状況です。

期間　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

項目	令和３年度		令和４年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
大ホール	25,196	82	27,615	103	2,419	21	109.6%	125.6%
中ホール	9,969	77	11,643	101	1,674	24	116.8%	131.2%
諸　室	21,814	906	22,456	1,035	642	129	102.9%	114.2%
計	56,979	1,065	61,714	1,239	4,735	174	108.3%	116.3%

イ．実施事業について

令和４年度は大館市委託事業、事業団自主事業あわせて３３事業を実施予定としておりましたが、出演者スケジュール調整等の都合上、市委託事業を４事業中止、事業団事業を１事業中止、市委託事業のうち中止した事業については双方協議の上、各種精算後の委託料５００，０００円を大館市へ返納しました。最終的には大館市受託事業の主催事業を１６事業、事業計画策定時に確定していなかった新規事業を加えた共催事業を１８事業、事業団主催事業を１事業の合計３５事業を実施しました。

新型コロナウイルス対策について、大館市民文化会館規模の会場における入場制限等のガイドラインは既に撤廃されていることから、実施する事業については入場制限をせずに実施しましたが、ホール公演及び参加型事業への客足はまだまだ鈍く、入場料収入を見込んだ事業については、収支状況がかなり厳しい結果となりました。今後の集客イベント開催については、感染防止対策の徹底はもちろん、集客の難しさを考慮した収支バランスの均衡を目指し、開催の可否については慎重に判断するべきものであります。

大館市民文化会館　実施事業一覧

No.	事　業　名	内　　容
1	〈市受託　主催事業〉 コーラス育成事業 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　通年 内容　ジュニアコーラスとその親世代で構成するレディースコーラスの育成、地域への合唱文化普及を目的とする事業。 人数　ジュニア団員 6 人　KPI：10 人　達成率 60.0% レディース団員 10 人　KPI：10 人　達成率 100.0% 収支　収入：515,000 円 支出：524,945 円 差額：▲9,945 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
2	〈市受託　主催事業〉 もくもくひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～ 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和4年6月5日（日）、10月30日（日） 令和4年12月11日（日）、令和5年3月4日（土） 内容　木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供する事業。木のおもちゃの設置のほかに工作ワークショップ、フリーマーケットなどを実施し、子育て環境の充実に貢献した。脳トレおもちゃを導入し、子どものみならず幅広い年齢層の方に利用していただいた。 人数　4 回合計 413 人　KPI：400 人　達成率 103.2% 収支　収入：247,200 円 支出：246,313 円 差額：　887 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
3	〈市受託　主催事業〉 鈴木昭寿の ウクレレワークショップ 2022 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和4年10月～1月（全8回） 内容　秋田在住のウクレレ奏者・鈴木昭寿氏によるワークショップ及びコンサート。全8回のワークショップを初級と中級の2クラスで開催し、コンサートによる発表の場も設定した。 人数　参加者 48 人　KPI：50 人　達成率：96.0% 入場者 120 人　KPI：200 人　達成率：60.0% 収支　収入：372,900 円 支出：367,596 円 差額：　5,304 円 KPI：5,000 円　達成率：106.0%
4	〈事業団　主催事業〉 横笛ワークショップ 2022 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　事業中止 内容　全8回の横笛ワークショップとコンサートを予定した事業。講師のスケジュール調整がつかず中止とした。委託料については大館市に返納。 人数　事業中止 収支　収入：200,000 円 支出：　0 円 差額：200,000 円（大館市に返納）

No.	事 業 名	内　容
5	〈市受託　主催事業〉 大人のための ギターサークル 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　通年 内容　立ち上げに向けて市民有志による打ち合わせを数回にわたり実施した。具体的な運営方法がまとまらず、サークルの立ち上げには至らなかったが、次年度以降の立ち上げに向けて活動した。 人数　延べ 10 人　KPI：10 人　達成率 100.0% 収支　収入：30,000 円 支出：　　0 円 差額：30,000 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
6	〈事業団　主催事業〉 生け花・お茶体験教室 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　事業中止 内容　大人の学びなおしの場として、生け花とお茶の体験教室を予定した事業。講師のスケジュール調整がつかず中止とした。委託料については大館市に返納。 人数　事業中止 収支　収入：200,000 円 支出：　　0 円 差額：200,000 円（大館市に返納）
7	〈市受託　主催事業〉 松田鉄雄 ヴァイオリンクラブ 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　通年 内容　松田鉄雄氏製作のヴァイオリンを大館市から貸与されているヴァイオリニスト・小川有紀子を講師に迎えたヴァイオリンのレッスン事業。ヴァイオリンを通して、音楽の楽しさと素晴らしさを共有できる場を提供した。 人数　シニア 23 人　KPI：10 人　達成率 230.0% ジュニア 20 人　KPI：10 人　達成率 200.0% 収支　収入：　3,691,500 円 支出：　4,817,080 円 差額：▲1,125,580 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
8	〈市受託　主催事業〉 DRUM TAO 2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年6月26日（日） 内容　和太鼓集団 DRUM TAO（ドラム・タオ）の2022年新作舞台。通算8回目の大館開催だったが、コロナ禍以降の集客が思わしくなく、今回も集客に苦戦する結果となった。 人数　入場者 540 人　KPI：900 人　達成率 60.0% 収支　収入：4,225,650 円 支出：4,481,545 円 差額：▲255,895 円 KPI：200,000 円　達成率▲127.9%

No.	事　業　名	内　　容
9	〈市受託　主催事業〉 中島美嘉 コンサートツアー2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年9月4日（日） 内容　市民の要望が高いポップス系コンサートを主催する。人気歌手の中島美嘉による全国ツアー。市外からの集客もあり、街のにぎわいづくりにつながった。 人数　入場者 870 人　KPI：1,000 人　達成率 87.0% 収支　収入：　8,821,720 円 支出：　9,909,078 円 差額：▲1,087,358 円 KPI：100,000 円　達成率　▲1,087.3%
10	〈市受託　主催事業〉 大西順子カルテット 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年7月17日（日） 内容　日本人ジャズピアニストのトップランナー大西順子がリーダーを務めるカルテットのコンサート。 人数　入場者 222 人　KPI：370 人　達成率 60.0% 収支　収入：1,496,600 円 支出：2,254,833 円 差額：▲758,233 円 KPI：50,000 円　達成率▲1,516.4%
11	〈市受託　主催事業〉 ニューミュージックのつどい 2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年9月25日（日） 内容　一世を風靡したフォーク・ニューミュージックのミュージシャンたちによる往年の名曲をみんなで楽しむコンサートを開催した。 人数　入場者 141 人　KPI：300 人　達成率 47.0% 収支　収入：1,040,800 円 支出：1,720,237 円 差額：▲679,437 円 KPI：50,000 円　達成率▲1,358.8%
12	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の九～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　事業中止 内容　展示室で開催する若手真打及び二つ目を中心とした落語会。出演者のスケジュール調整がつかず中止とした。委託料については大館市に返納。 事業中止 人数　収入：50,000 円 収支　支出：　0 円 差額：50,000 円（大館市に返納）
13	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会 若手の会～其の拾～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　事業中止 内容　展示室で開催する若手真打及び二つ目を中心とした落語会。出演者のスケジュール調整がつかず中止とした。委託料については大館市に返納。 事業中止 人数　収入：50,000 円 収支　支出：　0 円 差額：50,000 円（大館市に返納）

No.	事 業 名	内　容
14	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会 vol.35 ～風間杜夫独演会～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年6月18日(土) 内容　人気真打ちを迎えて開催するホール落語会の35回目。落語も定評のある俳優の風間杜夫を迎えて開催した。 人数　入場者 203 人　KPI：250 人　達成率 81.2% 収支　収入：　537,500 円 支出：　715,435 円 差額：▲177,935 円 KPI：30,000 円　達成率▲593.1%
15	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会特別編 ～落語協会～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年12月18日(日) 内容　おおだて特選落語会の特別編。特選落語会 vol.36 として落語協会主催の落語会を共同主催した。出演は柳家三三、三遊亭歌奴、林家楽一、柳家小はぜ。 《主催》一般社団法人落語協会 人数　入場者 110 人　KPI：200 人　達成率 55.0% 収支　収入：216,510 円 支出：　61,765 円 差額：154,745 円 KPI：100,000 円　達成率 154.7%
16	〈市受託　主催事業〉 第42回ピアノマラソン 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和4年8月7日(日) 内容　ピアノ愛好者に発表機会を提供し、市民の共有財産である名器スタインウェイを弾く場を設ける市民参加型イベント。年2回開催の1回目。 人数　入場者 202 人　KPI：200 人　達成率 101.0% 参加者 41 組　KPI：50 組　達成率 82.0% 収支　収入：54,600 円 支出：49,299 円 差額：　5,301 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
17	〈市受託　主催事業〉 第43回ピアノマラソン 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和4年12月11日(日) 内容　ピアノ愛好者に発表機会を提供し、令和2年度に納入された YAMAHA-CFX を弾く場を設ける市民参加型イベント。年2回開催の2回目。 人数　入場者 201 人　KPI：200 人　達成率 100.5% 参加者 49 組　KPI：50 組　達成率 98.0% 収支　収入：60,300 円 支出：58,853 円 差額：　1,447 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない

No.	事 業 名	内　容
18	〈市受託　主催事業〉 優秀映画鑑賞推進事業 「昭和名画座第20集」 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和5年2月11日(土)、12日(日) 内容　文化庁と東京国立近代美術館による優秀映画鑑賞推進事業の20年(回)目。懐かしい昭和の名作映画が中高年に好評を得ている事業。 人数　入場者 97 人　KPI：220 人　達成率：44.0% 収支　収入：　82,500 円 支出：　251,335 円 差額：▲168,835 円 KPI：10,000 円　達成率：▲1,688.3%
19	〈事業団　主催事業〉 公共ホール邦楽活性化事業 「やらやらめでたや～箏・三絃・尺八～新春コンサート」 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和5年1月19日(木)20日(金)21日(土) 内容　(一財)地域創造の助成事業を活用し、若手邦楽演奏家による箏、三絃、尺八のホールコンサートと、市内小学校4校へのアウトリーチを実施した。 人数　アウトリーチ合計 80 人 コンサート 150 人　KPI：200 人　達成率：75.0% 収支　収入：150,200 円 支出：　98,931 円 差額：　51,269 円 KPI：50,000 円　達成率：102.5%
20	〈市受託　共催事業〉 スキマスイッチコンサートTour2022“café au lait” 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年6月8日(水) 内容　市民の要望が高いポップス系コンサートを共催。人気ポップスデュオ・スキマスイッチの全国ツアーを開催した。 《主催》キョードー東北 人数　入場者 960 人　KPI：1,000 人　達成率 96.0% 収支　収入：185,300 円 支出：　4,730 円 差額：180,570 円 KPI：100,000 円　達成率 180.5%
21	〈市受託　共催事業〉 ナプア・グレイグ with ハワイアン・フラダンサーズ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年7月26日(火) 内容　フラダンスの世界大会総合優勝チームの日本ツアーを共催事業として開催した。 《主催》AKT秋田テレビ 人数　入場者 698 人　KPI：800 人　達成率 87.2% 収支　収入：75,075 円 支出：　8,470 円 差額：66,605 円 KPI：50,000 円　達成率 133.2%

No.	事　業　名	内　　容
22	〈市受託　共催事業〉 航空自衛隊 北部音楽隊演奏会 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年8月6日(土) 内容　自衛隊音楽隊による演奏会を共催事業として開催。 《主催》大館市自衛隊協力会 人数　入場者 1,050 人　KPI：1,000 人　達成率 105.0% 収支　収入：5,000 円 支出：　　0 円 差額：5,000 円 KPI：収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
23	〈市受託　共催事業〉 おしりたんていミュージカル～むらさきふじんのあんごうじけん～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年8月11日(木) 内容　子供に人気のテレビ番組「おしりたんてい」のマスクプレイミュージカル。子育て環境の充実を目的に、子ども向け事業として開催した。 《主催》あなぶきエンターテイメント 人数　入場者 375 人　KPI：500 人　達成率 75.0% 収支　収入：18,660 円 支出：　770 円 差額：17,890 円 KPI：10,000 円　達成率 178.9%
24	〈市受託　共催事業〉 布谷史人&ベンヤミン・ヌスマリンバピアノリサイタル 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年9月17日(土) 内容　大館出身のマリンバ奏者である布谷史人の演奏会を共催として開催。 《主催》布谷史人 人数　入場者 278 人　KPI：300 人　達成率 92.6% 収支　収入：10,000 円 支出：　4,510 円 差額：　5,490 円 KPI：5,000 円　達成率 109.8%
25	〈市受託　共催事業〉 福田こうへいコンサート 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年9月18日(日) 内容　市民の要望が高いポップス系コンサートを共催。人気歌手の福田こうへいによるコンサートを開催した。 《主催》株式会社ノア 人数　入場者 1,198 人　KPI：1,000 人　達成率 119.8% 収支　収入：216,735 円 支出：　12,650 円 差額：204,085 円 KPI：200,000 円　達成率 102.0%

No.	事　業　名	内　　容
26	〈市受託　共催事業〉 ウィーン・ピアノ五重奏団 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年10月17日（月） 内容　良質な室内楽を提供している市民グループの活動を共催事業として支援。ウィーンフィルの元メンバーによる室内楽の演奏会を開催した。 《主催》ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会 人数　入場者 180 人　KPI：150 人　達成率 120.0% 収支　収入：14,075 円 支出：　3,960 円 差額：10,115 円 KPI：10,000 円　達成率 101.1%
27	〈市受託　共催事業〉 スターダストレビュー コンサートツアー2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年11月12日（土） 内容　人気バンドのスターダストレビューの全国ツアー。2021年度と同じ会場で実施した全国ツアーを共催事業にて実施した。 《主催》株式会社クールマイン 人数　入場者 600 人　KPI：800 人　達成率 75.0% 収支　収入：45,170 円 支出：13,090 円 差額：32,080 円 KPI：50,000 円　達成率：64.1%
28	〈市受託　共催事業〉 おおだて特選落語会特別編 ～桂三若独演会～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年10月30日（日） 内容　おおだて特選落語会の特別編の11回目。秋田県住みます芸人を務めていた桂三若（かつら・さんじゃく）の独演会を共催事業として開催した。 《主催》秋田特選落語会（HIMOROGI） 人数　入場者 100 人　KPI：150 人　達成率 66.6% 収支　収入：12,650 円 支出：　4,730 円 差額：　7,920 円 KPI：5,000 円　達成率 158.4%
29	〈市受託　共催事業〉 ジムバトラーグループ クリスマスジャズナイト 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年12月4日（水） 内容　サックスプレイヤーのジムバトラー率いるジャズコンボによるコンサートを共催。良質な舞台芸術の提供を目的として開催した。 《主催》東北メディアクリエイション 人数　入場者 50 人　KPI：100 人　達成率：50.0% 収支　収入：16,825 円 支出：　4,730 円 差額：12,095 円 KPI：10,000 円　達成率：120.9%

No.	事 業 名	内　容
30	〈市受託　共催事業〉 第3回音楽のゆうえんち 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　令和5年1月15日(日) 内容　ハナミズキ音楽事務所による、ヴァイオリンの楽器体験と子供向けクラシック体験コンサートのイベント。ヴァイオリンクラブの普及に向けた取り組みとして共催した。 《主催》ハナミズキ音楽事務所 人数　入場者 50 人　KPI：100 人　達成率：50% 収支　収入：10,000 円 支出：　9,960 円 差額：　　40 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
31	〈市受託　共催事業〉 松田鉄雄 メモリアルコンサート 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和5年2月25日(土) 内容　2022年10月に逝去した大館出身のヴァイオリン製作家・松田鉄雄氏が2022年10月に逝去されたことを受けて急遽内容を変更して実施。松田氏が生前大館市に寄贈した4台の楽器を使用し弦楽四重奏の演奏会を開催した。 人数　《主催》ハナミズキ音楽事務所 収支　入場者 255 人　KPI：200 人　達成率：127.5% 収入：26,925 円 支出：25,428 円 差額：　1,497 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない
32	〈事業団　主催事業〉 K・DANCECOMPANY HIPHOP ダンス教室 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　通年 内容　地域におけるスポーツ推進のための的確な情報提供と身体を動かすことで心身の健康増進、施設の有効活用を目的とする事業。小1～中1クラス、未就学児クラス、高校生クラス、一般クラスの計4クラスで開催。 人数　延べ 3,446 人　KPI：3,000 人　達成率：114.8% 収支　収入：1,728,000 円 支出：1,030,045 円 差額：　697,955 円 KPI：500,000 円　達成率：139.5%
33	〈事業団　主催事業〉 夏井いつき句会ライブ 公益目的支出計画 啓蒙普及事業	時期　事業中止 内容　プレバトでも人気の俳人、夏井いつきによる句会ライブ。出演者のスケジュール調整がつかず延期とした。令和5年度事業として令和5年5月に開催。 人数　事業中止 収支　収入・支出無し

No.	事 業 名	内　容
34	〈市受託　共催事業〉 宇都木JBL Super Live 2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年8月21日（日） 内容　寺内タケシとブルージーンズの元メンバーによるギターバンド「宇都木 JBL」の大館公演を共催した。バンドリーダー宇都木氏の急病により直前で公演中止。 《主催》東北メディアクリエイション 人数　公演中止 収支　収入:15,950 円 支出: 2,180 円 差額:13,770 円 KPI:10,000 円　達成率 137.7%
35	〈市受託　共催事業〉 ダンスオデッセイ 創作バレエ劇 犬吠の森～さだろくとしろ～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年10月10日（月） 内容　ダンスオデッセイバレエアカデミーによる創作舞台公演。「さだろくとシロ」をテーマに大人から子供まで楽しめる舞台作品を共催事業として開催した。 《主催》北秋舞台芸術創造事業 DanceOdyssey 人数　入場者 350 人　KPI：500 人　達成率 70.0% 収支　収入：10,000 円 支出： 3,960 円 差額： 6,040 円 KPI：5,000 円　達成率 120.8%
36	〈市受託　共催事業〉 日野皓正クインテット 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年10月18日（火） 内容　日本ジャズ界が誇るキング・オブ・コルネット日野皓正率いる日野皓正クインテットのコンサートを共催にて開催。 《主催》フォレスト・ブルー 人数　入場者 170 人　KPI：400 人　達成率 42.5% 収支　収入： 10,000 円 支出： 19,831 円 差額：▲9,831 円 KPI：10,000 円　達成率▲98.3%
37	〈市受託　主催事業〉 「民謡をどうぞ」ふるさとデリバリーin 大館市 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年11月26日（土） 内容　NHK ラジオ第一の長寿番組「民謡をどうぞ」の公開収録。NHK 秋田放送局開局90周年及び大館市民文化会館40周年を記念して開催した。 《主催》NHK 秋田放送局、大館市 人数　入場者 500 人　KPI：500 人　達成率：100.0% 収支　収入：281,870 円 支出： 67,854 円 差額：214,016 円 ※収益を目的としない事業のため KPI を設定しない

No.	事　業　名	内　　容
38	〈市受託　共催事業〉 北海道歌旅座 ザ・コンサート 2022 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年12月12日(月) 内容　昭和歌謡やフォークソングなどをカバーして北海道を拠点に活動する北海道歌旅座のコンサート。高齢者向けのイベントとして共催した。 《主催》北海道歌旅座 人数　入場者 80 人　KPI：150 人　達成率：53.3% 収支　収入：17,850 円 支出：　4,730 円 差額：13,120 円 KPI：10,000 円　達成率：131.2%
39	〈市受託　共催事業〉 ハナミズキ室内合奏団 ～クリスマスコンサート～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和4年12月17日(土) 内容　松田鉄雄氏製作のヴァイオリンを大館市から貸与されているヴァイオリニスト・小川有紀子が率いるハナミズキ室内合奏団の演奏会。ヴァイオリンクラブの普及を目的として共催した。 《主催》ハナミズキ音楽事務所 人数　入場者 100 人　KPI：150 人　達成率：66.6% 収支　収入：16,985 円 支出：　5,730 円 差額：11,255 円 KPI：10,000 円　達成率：112.5%
40	〈市受託　共催事業〉 石井琢磨 47 都道府県ツアー ～ウィーンからあなたの街へ in 秋田～ 公益目的支出計画 鑑賞事業	時期　令和5年2月23日(木祝) 内容　ピアニストであり人気ユーチューバーの石井琢磨による全国ツアー秋田公演。良質な舞台芸術の鑑賞機会の提供を目的として共催した。 《主催》ティーエーエヌジー株式会社 人数　入場者 200 人　KPI：350 人　達成率：57.1% 収支　収入：46,190 円 支出：　9,980 円 差額：36,210 円 KPI：30,000 円　達成率：120.7%

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

開館から４０年を迎え、故障箇所の修繕に加えて、耐用年数や交換時期を迎えた設備・機器また補修部品等が生産終了になっている物も多く、市所管課と協議しながら改修や予防保全に努めました。

令和４年度は、業者発注の修繕を文化会館予算で４件、大館市予算で４件実施しました。また市予算による大規模改修として１月にホール舞台機構（吊物）の改修が行われました。その他の簡易な補修、環境整備作業は職員により実施しました。内訳は以下のとおり。

（ア）文化会館予算での修繕
- 保安動力盤電圧計ヒューズ交換
- 自動ドア鍵シリンダー交換
- ガス検知器、ホース交換
- 展示室、母子室、煙感知器交換

（イ）大館市予算での修繕及び改修
- 監視室（ボイラー室）エアコン交換
- 館内抗ウィルスキノシールドコーティング
- 大ホール搬入口シャッター修繕
- 館内ネット回線設置工事

（ウ）大館市予算による大規模改修
- ホール舞台機構改修

（エ）職員による簡易補修及び環境整備
- 敷地内植栽の剪定・枝葉廃棄処分、敷地内除草
- 駐車場内縁石、道路陥没箇所等補修作業
- 館内美化のための軽作業全般
- 館内備品等点検整備

（オ）その他
- 敷地内植栽アメシロ防除剤散布（業者発注）

（３）大館市立図書館

ア．施設の利用状況について

来館者数は４館合計１３０，４９９人で、前年度比約５％、６，６７８人の減となりました。貸出点数は４館合計１９６，９６０点で、前年度比５％、１０，３１７点の減となりました。

来館者数、貸出点数共に減少した要因は、昨年の年明けから爆発的に感染者が増加した新型コロナウイルス感染症の第６波、第７波の影響により、今まで以上に来館が控えられたことと、秋以降に感染が落ち着いてきたことによる行動制限の規制緩和に伴い、市民の意識が外へと向いて外出機会が増加し、お家時間を用いた読書時間が減ったことによるものと考えます。

図書館では、利用者のマスク着用は個人の判断に任せるものの、職員は引き続きマスクを着用し、手指消毒や本の滅菌等の感染対策を怠ることなく、利用者の皆様に安全・安心で有意義な読書環境を提供するべく、健全な図書館運営に努めてまいります。

期間　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

項　目	令和３年度			令和４年度			増減数		前年比	
	人数	貸出点数	1人当点数	人数	貸出点数	1人当点数	人数	貸出点数	人数	貸出点数
栗　盛	107,640	110,417	4.1	104,204	107,869	4.1	-3,436	-2,548	96.81%	97.7%
花　矢	6,042	17,014	3.9	4,975	13,986	4.3	-1,067	-3,028	82.34%	82.2%
比　内	16,889	41,662	4.5	14,623	39,418	4.4	-2,266	-2,244	86.58%	94.6%
田　代	6,606	15,079	4.4	6,697	14,035	4.1	91	-1,044	101.38%	93.1%
移動図書館		23,105	6.2		21,652	6.9		-1,453		93.7%
計	137,177	207,277	4.3	130,499	196,960	4.3	-6,678	-10,317	95.13%	95.0%

松下村塾の利用件数は５５件で利用者が３９１人、見学者が４６人の合計４３７人で、前年度に比べ利用者は２０件２０８人の減、見学者が６人の増となりました。依然として感染リスクを避けるため、各団体の利用が控えられている状況ではありますが、引き続き感染予防対策を徹底して行い、利用者に安全・安心にご利用いただけるよう周知徹底を図るとともに、松下村塾を会場とした新たな事業開催等を通じて幅広い利活用促進に努めてまいります。

期間　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

項　目	令和３年度		令和４年度		増減数		前年比	
	件数	件数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
利　用	75	599	55	391	-20	-208	73.3%	65.3%
見　学		40		46		6		115.0%
計	75	639	55	437	-20	-202	73.3%	68.4%

イ．実施事業について

令和４年度は、これまで新型コロナウイルスの影響を受けていたおはなし会事業などを徐々に通常通り行うことができるようになりました。図書館まつりでも来場者が１，０００人を超え、コロナ禍以前のような賑わいが少しずつ戻ってきたことが感じられました。

子どもゆめ基金の申請事業は、５事業のうち２つが不採択、残り３つは子どもゆめ基金の規定変更に伴い、残念ながら取下げざるを得なくなりましたが、計画を縮小し図書館予算で実施しました。また、年度当初の計画にはなかったものですが、絵本作家のサトシンさんの絵本ライブも行うことができました。

今後はアフターコロナの中で、各種団体等との連携を強化しながら「本と人」「人と人」の出会いを創出し、全ての地域住民に図書館および松下村塾を核とした学びの場やコミュニティ形成の場を提供できるように努め、今まで以上に足の運びやすい、地域に愛される図書館を目指してまいります。

大館市立図書館　実施事業一覧

No.	事業名		内容
1	〈市指定　主催事業〉 ボランティア 図書館利用促進事業		時期　通年 内容　ボランティア活動の推進を目的として、各団体に対して図書館のスペースを開放し、読書推進活動に利用してもらう。 人数　合計 296 人　KPI：300 人　達成率：98.6% 【栗盛記念】41 回 293 人【花矢】1 回 3 人
2	おはなし会事業	〈市指定　主催事業〉 定例おはなし会事業	時期　通年 内容　ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的に開催した。 人数　合計 190 人　KPI：300 人　達成率：63.3% 【大人向けおはなし会/栗盛記念】11 回 45 人 【おひざにだっこのおはなし会/栗盛記念】9 回 84 人 【定例おはなし会/花矢】7 回 61 人 ※「おひざにだっこのおはなし会」は 3 回、「大人向けおはなし会」は 1 回、「花矢定例おはなし会」は 5 回を休止とした。
		〈市指定　主催事業〉 特別おはなし会事業	時期　通年(4回) 内容　幼児・児童の読書活動推進を目的に、こどもの読書週間や長期休暇期間に特別おはなし会を実施。市内高校の図書委員会と連携した読み聞かせ会も継続した。 人数　合計 41 人　KPI：延べ 120 人　達成率：34.1% 【冬休み特別おはなし会】12 月 28 日（水）20 人 【高校生の読み聞かせ会】1 月 7 日（土）21 人 ※「夏休み特別おはなし会」「春休み特別おはなし会」を中止とした。

		〈事業団　主催事業〉 おはなしとしょかん	時期　令和4年8月12日（金） 内容　職員による季節に応じた内容のおはなし会を実施。併せて関係書籍の展示等も行い、図書館利用や読書推進につなげた。 人数　合計：29 人　KPI：15 人　達成率：193.3% ※新型コロナウイルス対策のため当初の KPI30 人から変更
		〈事業団　主催事業〉 出張おはなし会事業	時期　随時 内容　学校幼保支援連携事業の一環として、要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し読み聞かせを行った。 人数　【花岡小学校/花矢図書館】 延べ 322 人　KPI：200 人　達成率：161.0%
3	〈市指定　主催事業〉 幼保・学校支援連携事業		時期　通年 内容　幼児が絵本に親しむ環境作りを目的に、絵本だよりの発行、出張おはなし会、おはなし会用品の団体貸出などを継続実施した。また、児童生徒の読書活動推進を目的に、小・中学校へ職員（飛び出す図書館司書）を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援した。授業で使用する図書の提供（団体貸出）や出張おはなし会、高校との連携事業などを継続実施。 【栗盛記念】学校図書館整備支援（補修指導、除籍、提言等） 成章、早口、上川沿、城西、矢立、西館、山瀬、東館、花岡小学校、比内中学校 【花矢】団体貸出（毎月） 花岡小学校、花岡、矢立保育所、釈迦内保育園 【比内】団体貸出（毎月） 東館、西館保育園 【田代】学校巡回文庫（毎月） 早口、山瀬、川口小学校、田代中学校
4	〈市指定　共催事業〉 ブックスタート事業		時期　通年（月1～2回） 内容　市福祉部健康課との連携事業。5か月児すこやか教室の際に、新生児の健やかなる心の成長を願い、絵本に出会う体験と読む楽しさを知ってもらうべくブックスタートセット（絵本等）をプレゼント。おはなし会ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も行った。参加できなかった対象児にはチケットと引き換えに図書館で絵本を手渡した。 人数　198 人　KPI：240 人　達成率：82.5%

No.	事 業 名	内　容
5	〈事業団　共催事業〉 図書館でホッとタイム	時期　通年(毎月第3水曜) 内容　図書館後援会との共催事業。各回ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、さまざまな企画を行った。 人数　9 回 152 人　KPI：240 人　達成率：63.3% ※4 月、8 月、3 月の計 3 回を中止した。
6	〈市指定　共催事業〉 文学講座「伊勢物語」 「源氏物語」	時期　通年(毎月第2・第4木曜) 内容　図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に『伊勢物語』の講読会を行った。 人数　16 回 412 人　KPI：600 人　達成率：68.6% ※「伊勢物語」は 12 月で終了。1 月より「源氏物語」として開催。「伊勢物語」は 7 回、「源氏物語」は 1 回、計 8 回を中止した。
7	(事業団　主催事業) 図書館の中の ちいさな美術館	時期　通年(月ごとに展示内容を変更) 内容　栗盛記念図書館2階ロビー壁面に飾る作品(絵画・書・写真等)を広く募集し展示を行う。普段、あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し更なる利用促進を図る。 回数　10 回
8	こどもの読書週間事業 〈事業団　主催事業〉 こどもの読書週間 関連行事	時期　こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中 内容　読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館で子どもの読書推進を目的とした行事を実施。 行事　【花矢】「子ども読書の日」展示 【比内】「こいのぼりをつくろう」 【田代】 こどもの読書週間「大型絵本展示」
	こどもの読書週間事業 〈事業団　主催事業〉 図書館でビンゴ	時期　こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中 開催　令和4年4月22日(金)～5月22日(日) 内容　子どもの読書推進を目的とし、子どもたちが自ら幅広い内容の本を選び、読む体験のきっかけ作りとした事業。ビンゴカードのマスを、設定したテーマの本を探して読むことで埋めていき、ビンゴの達成をめざす企画。達成者には記念品を贈呈。 人数　37 人　KPI：40 人　達成率：92.5%
9	〈事業団　主催事業〉 にぎわいひろば 「ことりのさえずり」	時期　通年(毎月第3土曜) 内容　知的障がいを抱える人たちの居場所作りのため、また図書館利用の第一歩として、栗盛記念図書館のラウンジを会場に定期的な交流の場を設け、一緒に楽しめる企画を行う。 人数　感染症対策のため休止

No.	事 業 名	内　容
10	〈事業団　主催事業〉 大館市立図書館 図書館まつり	時期　令和4年7月2日(土) 内容　新規利用者獲得・利用促進・読書推進を目的として、栗盛記念図書館を会場に多種多様な読書関連イベントを開催。来館経験のない地域住民を図書館へ呼び込み、新規利用のきっかけとした。 人数　1,113 人　KPI：600 人　達成率：185.5%
11	〈市指定　主催事業〉 雑誌プレゼント	時期　図書館まつり開催時(栗盛)・地域文化祭の時期(3館) 内容　除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書等を地域住民に無償提供した。 期間　【栗盛】７月２日（土）ほか 【花矢】１１月１日（火）～１１月１８日（金） 【比内】１０月２２日（土）～１１月６日（日） 【田代】１１月１９日（土）～１１月３０日（水）
12	〈市指定　主催事業〉 第53回大館市 読書感想文コンクール	時期　令和4年7月～10月 (募集期間:令和4年7月5日～9月15日) 内容　「一般の部」「高校生の部」の2部門で募集。入賞作品は地元新聞紙上に掲載された他、HPにも掲載。10月28日(金)に受賞者の表彰式を開催。 応募　合計 86 編（一般 5 編、高校生 81 編） KPI：30 編　達成率：286.6%
13	〈市指定　主催事業〉 令和4年度 読書感想画コンクール	時期　令和4年7月～11月 (募集期間:令和4年7月12日～9月30日) (展示期間:令和4年10月27日～11月9日) 内容　田代地区の2小学校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行った。 応募　183 人　KPI：150 人　達成率：122.0%
14	〈市指定　主催事業〉 読書感想画展示会	時期　令和4年7月～11月 (展示期間:令和4年11月5日) 内容　花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館と花矢図書館で地区の園児・児童による読書感想画などの展示を行う。保育園児だけでなく、放課後児童クラブとも連携し、夏休みを利用して制作を依頼。 応募　33 人　KPI:30 人　達成率：110.0%
15	ものづくり事業 〈事業団　主催事業〉 工作体験	時期　令和4年11月5日(土)、6日(日) 内容　比内公民館で開かれる比内芸術文化祭の一環として、しおり作りの工作体験コーナーを設置した。 人数　68 人　KPI：50 人　達成率：136.0%
	ものづくり事業 〈事業団　主催事業〉 クリスマス工作教室	時期　令和4年12月4日(日) 内容　3歳～小学生を対象に、クリスマス飾りづくりのワークショップを実施した。 人数　20 人　KPI：20 人　達成率：100.0% ※新型コロナウイルス対策のため当初の KPI:30 人から変更

No.	事 業 名	内　容
16	〈事業団　主催事業〉 おとなの社会科見学 ～図書館の裏側 潜入ツアー～	時期　まちゼミ開催期間中 内容　大町商店会振興組合主催の「まちゼミ」参加事業として、ふだん目にすることのない閉架書庫や資料保管庫の見学など図書館の新たな魅力を発見してもらい図書館のファンを獲得する事業。 人数　まちゼミが開催されなかったため、未実施。
17	〈市指定　共催事業〉 文化講演会	時期　令和4年9月3日（土） 内容　図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えて実施。大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業。 （演題）映画館　御成座はいかにして再生することができたか （講師）越前貞久氏（絵夢人倶楽部　会長） 人数　32 人　KPI：50 人　達成率：64.0％
18	〈市指定　主催事業〉 真崎コレクション展	時期　令和4年11月2日（水）～11月13日（日） 内容　所蔵文化財の展示を行う。秋田県立博物館の協力を得て、博物館職員のギャラリートークを実施。 テーマは「菅江真澄著作の紹介」。 人数　42 人　KPI:40 人　達成率：105.0％
19	〈事業団　主催事業〉 第4回絵本ビブリオバトル	時期　令和4年11月27日（日） 内容　お薦めする絵本1冊を持ち寄り、その絵本の魅力について紹介しあう。1人5分で絵本を紹介し、その後2分間のディスカッションを行う。最後にどの絵本が一番読んでみたくなったかを観覧者1人1票の投票により決定。 人数　2 人　KPI:5 人　達成率：40.0％
20	〈事業団　主催事業〉 百人一首で遊ぼう！	時期　令和5年1月11日（水） 内容　地域の放課後児童クラブと連携して、花岡公民館で百人一首大会を行った。二人一組となり、トーナメント形式で実施。 人数　20 人　KPI：30 人　達成率：66.6％
21	〈事業団　主催事業〉 お正月を遊ぼう！	時期　令和5年1月8日（日） 内容　カルタ、すごろく、福笑い、けん玉、お手玉など、お正月やむかしの遊びコーナーを設置した。図書館職員による関連図書の読み聞かせも行った。 人数　28 人　KPI：30 人　達成率：93.3％
22	〈事業団　主催事業〉 図書館でボードゲーム!! Vol.2	時期　令和5年2月5日（日） 内容　ボードゲームを通して、論理的思考能力を身につけるとともに、年齢、性別に関係なくさまざまな年代の人たちが一緒になって遊ぶことから育まれるコミュニケーション能力向上を図る。図書館を拠点とした世代間交流の場として楽しんでもらい、ファミリー向け遊び関連書籍の展示も行い、新たな利用者獲得を目指す。 人数　17 人　KPI：12 人　達成率：141.6％

No.	事 業 名	内　容
23	〈事業団　主催事業〉 図書館スタンプラリー	時期　令和5年1月11日（水）～3月12日（日） 内容　市立図書館4館が連携したイベント。各館で図書館員おすすめの本のリストを作成し、リスト内の本を借りたら1つスタンプを押す。1館につき3冊×4館分借りた方に記念品を贈る。 人数　22 人　KPI：15 人　達成率：146.6％
24	〈事業団　主催事業〉 星空★図書館 2022	時期　不採択により未実施 内容　子どもゆめ基金申請事業 移動式プラネタリウムを招致し、ドーム型のプラネタリウムを図書館内に設置し、星空観察や星にまつわる工作のワークショップ、読み聞かせなどを行う体験型事業。 人数　事業中止
25	〈事業団　主催事業〉 子ども限定！読み聞かせにチャレンジしよう！	時期　令和4年7月9日（土）、30日（土） 8月20日（土）、9月18日（日） 子どもゆめ基金申請事業（取下げ） 内容　普段は読み聞かせをしてもらう側の子どもたちが、選書から体験し、読み聞かせを学び、祖父母世代へ向けたおはなし会で実践発表を行った。 人数　延べ 10 人　KPI：延べ 60 人　達成率：16.6％ ※おはなし会の参加者は 24 人。
26	〈事業団　主催事業〉 英語絵本読み聞かせボランティア養成講座	時期　令和4年9月3日（土） 内容　子どもゆめ基金申請事業（取下げ） 子どもたちが英語に親しむ機会を作るための読み聞かせボランティアの養成を行った。 人数　10 人　KPI：20 人　達成率：50.0％ ※講師による英語えほんライブの参加者は 38 人。
27	〈事業団　主催事業〉 もっと知りたい絵本の世界	時期　令和4年10月15日（土） 内容　子どもゆめ基金申請事業（取下げ） 絵本作家の宮本えつよし氏を講師に、著作の読み聞かせや工作ワークショップ「おばけをつくろう！」を行い、県内在住の小学生の親子が多数参加した。 人数　58 人　KPI：60 人　達成率：96.6％
28	〈事業団　主催事業〉 人形劇で民話を楽しもう	時期　不採択により未実施 内容　子どもゆめ基金申請事業 歴史や風習などの日本文化を人形劇を通して学び、読み聞かせとは違う人形劇で民話を楽しむ。また、人形作りのワークショップも行う。 人数　事業中止

No.	事 業 名	内　容
29	〈事業団　主催事業〉 サトシン絵本ライブ	時期　令和4年7月13日(水) 内容　新規事業 大館市立花岡保育所を会場に、近隣の保育所や小学校の児童も参加して、絵本作家のサトシン氏による歌や音楽を交えた読み聞かせの会を行った。 人数　47 人　KPI：20 人　達成率：235.0%
30	〈事業団　主催事業〉 真夏の怪談会	時期　令和4年8月7日(日) 内容　新規事業 花矢図書館を会場に、小学生対象の怪談会を初開催した。語り手も小中学生から募集し、図書館職員とともに打ち合わせを行って会を盛り上げた。 人数　10 人（語り手 2 人、聴き手 8 人） KPI:15 人　達成率：66.6%
31	〈事業団　主催事業〉 楽しく読める本の読書会 ～私の好きな一冊の本～	時期　令和4年10月～令和5年3月(月1回) 内容　新規事業 大館市立栗盛記念図書館後援会主催、栗盛記念図書館共催で10月に初開催した。松下村塾を会場に、好きな本を持ち寄り、それぞれの本について紹介しあい、自由に語り合う読書会。 人数　8 人　KPI：30 人（各回 5 人）　達成率：26.6% ※主催者の都合により 11 月 12 月は中止した。

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

栗盛記念図書館及び田代図書館は、現在の建物となってから約４０年が経過し、各施設で経年劣化が進み、外壁タイルの欠けや剥離、暖房設備などの補修が必要な個所が年々増えています。小破修繕については図書館予算による対応を行いながら、建物及び設備の修繕と改修について市と協議を進めています。

栗盛記念図書館については、利用者より要望のあるエレベーターの設置、経年劣化が進むおおとり号の更新、地下油槽の油流出防止措置等、施設改修を要する案件が残っていますので、引き続き市と協議を続ける予定です。

（ア）図書館予算での修繕

①栗盛記念図書館

・２階照明器具取替工事
・おおとり号　板金塗装修繕
・２階女子トイレ壁モルタル修繕
・おおとり号　ファンベルト修繕
・おおとり号　ダンパー交換
・消防設備　煙感知器１台交換
・抗菌キノシールドコーティング

②花矢図書館

・ブラインド修繕
・草刈り作業
・ストーブ清掃

③田代図書館

・雨水管洗浄作業
・ペレットストーブ分解清掃
・ペレットストーブヒーター及びバイメタル交換

（イ）大館市予算での修繕及び改修

・松下村塾障子紙張替え
・松下村塾玄関マット及び砂利交換

（ウ）職員による点検、環境保全等

・新型コロナウイルス感染予防対策の環境整備　随時
　（消毒用アルコール設置、各所除菌、飛沫感染予防シート設置等）
・照明設備点検
・栗盛記念図書館敷地内植栽の剪定、草刈り
・松下村塾周辺の除草
・ボイラーエアー抜き
・おおとり号の軽微な小破修繕（サビ除去、塗装、各種補修等）
・除雪作業
・花矢図書館窓枠網戸の張替え
・栗盛記念図書館危険物貯蔵表示板の改修

（４）大館市体育施設及び公園施設

（4-1）大館市樹海体育館（樹海公園）

ア．施設の利用状況について

令和４年度の利用者数は１０４，４３１人、利用件数は１，４８６件となりました。前年度に比べ利用者数は１２，０２１人の増、利用件数は５件の増となりました。

（ア）利用者数増加の要因

９月に秋田ノーザンハピネッツのプレシーズンゲームが開催されたこと、１０年ぶりに秋田開催となった東北カップの試合会場の１つとして使用されたこと、コロナワクチン接種が１２月に行われたことが直接的な増加の要因となりました。また新型コロナウイルスの感染防止対策のため中止する大会や行事が少なくなり、観客を収容して通常開催されることが多くなったことも要因と考えます。

（イ）利用件数増加の要因

アリーナの利用件数増加については、一般利用、大会や行事など、感染症の影響による利用の取りやめが減少し、通常の状況に戻りつつあることが増加の要因です。諸室については、主催事業である体操教室、ヨガ・エアロビクス教室を感染対策として、サブアリーナで行ったことにより、利用件数が減少する結果となりました。

（ウ）主要大会・行事の取りやめ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に因る主要大会・行事の取りやめが９件ありました。（前年度１６件取りやめ）

（エ）利用制限

〇令和４年４月１日～令和５年３月３１日

・トレーニングルームの入室人数を制限（継続）

・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針に則り、貸館を実施（継続）

・主催団体による大会時の参加者数、観覧者数の制限（継続）

期間　令和４年４月１日～令和５年３月31日

項目	令和３年度		令和４年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
メインアリーナ	46,091	487	57,148	555	11,057	68	123.9%	82.1%
サブアリーナ	30,454	677	32,730	747	2,276	70	107.5%	110.9%
諸室	3,035	317	1,898	184	-1,137	-133	62.5%	285.6%
トレーニング	8,402		8,617		215		102.6%	
ジョギング	4,428		4,038		-390		91.2%	
計	92,410	1,481	104,431	1,486	12,021	5	113.0%	100.3%

イ．実施事業について

令和４年度は主催、共催合わせて１０事業を予定としておりましたが、１２月２４日、２５日に予定していた「バレーボール強化練習会」は当館がコロナワクチンの接種会場となったため中止。３月１７日に予定していた「救命講座」は講師を依頼していた消防署職員が出動となったため急きょ中止とし、防災用品の展示のみ開催しました。

今年度は感染症の影響により中止した事業はなく、開催できたことは参加者、利用者が自ら感染対策を徹底したことによるものだと思います。今後も感染対策は引き続き行い、各種団体の活動指針にのっとりながら関係団体と連携し、事業を実施していきます。

大館市樹海体育館　実施事業一覧

No.	事　業　名	内　　容
1	〈事業団　主催事業〉 タクミスポーツレストラン	時期　通年（前期:4月～9月、後期:10月～3月） 内容　スポーツを通じ、市民の健康づくりと相互交流を目的にスポーツ体験を実施。 全31回開催（前期:15回開催、後期:16回開催） 人数　延べ 841 人　KPI：1,200 人　達成率：70.0% 収支　収入：60,500 円（うち事業費 20,000 円） 支出：41,216 円 差額：19,284 円 KPI：10,000 円　達成率：192.8%
2	〈事業団　主催事業〉 体操教室	時期　通年 内容　成人のスポーツ実施率の向上を目的に地域住民の健康維持のための運動機会の提供。 健康体操教室、ヨガ＆エクササイズ教室の実施。 人数　延べ 1,621 人　KPI：1,400 人　達成率：115.7% 収支　収入：1,116,000 円（うち事業費 140,000 円） 支出：　644,216 円 差額：　471,784 円 KPI：120,000 円　達成率：393.1%
3	〈事業団　主催事業〉 園外保育支援事業	時期　令和4年4月1日～令和5年3月31日 内容　大館市樹海体育館を有効に活用し、多様な体験的学習の機会を提供する。 また、幼児に「遊び場」を提供し、地域の子育てを支援できる環境をつくる。 人数　延べ 86 人　KPI：400 人　達成率：21.5% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。

No.	事　業　名	内　　容
4	〈事業団　共催事業〉 地域貢献事業 ・山田記念ロードレース大会	時期　令和4年4月29日（金） 内容　樹海ドームを主会場で行うロードレース大会の開催協力、運営補助を行った。大会会場設営・撤収手伝い、大会当日ランナー・車誘導等。
5	〈事業団　共催事業〉 地域貢献事業 ・チャレンジデー2022 in　おおだて	時期　令和4年5月25日（水） 内容　世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。主会場の一つとしてイベントを開催。タクミアリーナでは8人制バレーボール、ボッチャ、ヨガなどを行った。 《主催》大館市チャレンジデー実行委員会 人数　223 人　KPI：200 人（体育館参加者見込み） 達成率：115.5% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
6	〈事業団　主催事業〉 バレーボール強化練習会	時期　コロナワクチンの接種会場となったため中止。 実施計画日：令和4年12月24日（土）、25日（日） 内容　大館市内高校バレーボール部との連携・協力により北東北から参加チームを募集し、県北地区の競技力向上、バレーボール交流人口の拡大、体育館PRを目的に実施。また、市スポーツ振興課の合宿誘致事業を利用することにより参加チームの費用負担を軽減する。 人数　事業中止 収支　収入：20,000 円（うち事業費 20,000 円） 支出：　　0 円 差額：20,000 円
7	〈事業団　主催事業〉 トレーニング講習会 Inbody 測定会	時期　令和5年1月8日（日） 内容　体育館に常設されているトレーニングマシンの操作方法を理解する場を提供し、安全に効果的に使用できるようサポートする。また Inbody も活用し、トレーニングルームの利用促進も目的とする。 人数　講習会 10 人　KPI：10 人　達成率：100.0% 測定会 18 人　KPI：20 人　達成率：90.0% 収支　収入：358,600 円（うち事業費 350,000 円） 支出：　94,670 円 差額：265,330 円 KPI：9,000 円　達成率：2,948.1%
8	〈事業団　主催事業〉 ソフトテニス強化練習会	時期　令和5年2月25日（土）、26日（日） 内容　大館市スポーツ協会と大館市ソフトテニス協会との連携により、小学生・中学生・高校生・一般の競技力向上とテニス競技の底辺拡大を目的に開催。 人数　257 人　KPI：100 人　達成率 257.0% 収支　収入・支出なし ※収入・支出がないため KPI を設定しない。

No.	事　業　名	内　　容
9	〈事業団　主催事業〉 健康・からだづくり事業 ・①フレイル予防講座 ・②おやこ de ダンス ・③ナイトヨガ	時期　①令和5年2月10日(日)、②令和5年3月21日(火) ③令和5年3月23日(木) 内容　市民の健康維持・増進の支援を目的とし、教室やセミナーを通じてスポーツに親しむ環境を提供する。 人数　合計 77 人（①29 人　②27 人　③21 人） KPI：50 人　達成率 154.0% 収支　収入：111,500 円（うち事業費 100,000 円） 支出：　55,000 円 差額：　56,500 円 KPI：15,000 円　達成率：376.6%
10	〈事業団　主催事業〉 ①救命講座 ②同時開催　タクミ電機 Presents 防災用品展示	時期　①令和5年3月17日(金) ②令和5年3月27日(月)～31日(火) 内容　①日常での救命活動や、災害時での救命活動を実践できるよう学ぶ機会を提供する。また、スポーツによるケガの対処方法も学び重傷を防ぐ知識として覚えてもらうことを目的に実施。 ②ネーミングライツパートナーであるタクミ電機工業にも協力していただき、災害時に必要な備品や製品を展示し、災害時の知識として覚えてもらう。 人数　救命講座のみ中止 （講師を依頼していた消防署から連絡があり、全職員が出動しなければならない状況となり派遣ができないとのことで急遽中止） 収支　収入：120,000 円（うち事業費 120,000 円） 支出：　　0 円 差額：120,000 円

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で１７件、大館市予算で４件実施しました。あわせて、職員による簡易補修・環境維持作業を随時行っております。また、コロナ対策として、施設を安全に安心してご利用いただけるよう、抗ウイルス抗菌のキノシールドコーティングを実施しました。

開館より１７年が経過し、補修部品の生産が終了している機器もあるため、大館市と協議し改修や予防保全を行い、安全管理に努めました。

（ア）施設予算での修繕

・樹海公園　語らいの森ベンチ修繕（２ヶ所）
・樹海公園　パーゴラ破損屋根（屋外トイレ前）修繕
・自動火災報知設備電源ファン交換修繕
・ジョギングコース手すり修繕
・２階女子トイレフラッシュバルブ交換修繕
・バスケットゴールスイッチ交換修繕
・搬入口スチールドア調整修繕
・自動ドア劣化摩耗不具合修繕
・トレーニングルーム　レッグプレスワイヤー交換修繕
・正面階段吊り下げ照明器具交換修繕
・自家発用サービスタンク油フレキ修繕
・駐車場監視カメラ交換修繕
・浄化槽フロートスイッチ交換修繕
・空調機Ｖベルト交換修繕
・事務室内エアコン室内機部品交換修繕
・非常放送用スピーカー交換修繕
・誘導灯バッテリー交換修繕

（イ）大館市予算での修繕

・アリーナＬＥＤ照明交換
・吊物設備ワイヤー・パワーサプライ交換
・ワイヤレスマイク設備更新
・簡易音響設備更新

（ウ）職員による環境保全及び整備

・トレーニングマシンの消毒作業（毎日）
　※利用者も利用毎に消毒を実施
・館内の消毒作業（毎日）
・館内の換気（毎日）
・アリーナ床面の浮き圧着補修
・正面玄関前タイル・窓ガラス清掃
・備品の点検・補修
・敷地内植栽の剪定・草刈り
・敷地内の落ち葉拾いや清掃等
・正面玄関タイル鳥の糞清掃
・施設内除草作業
・敷地内歩行者用通路の除雪

（4-2）長根山陸上競技場、長根山野球場、テニスコート（長根山運動公園）

ア．施設の利用状況について

令和４年度の利用者数は１４，２１２人、利用件数は８１３件となりました。前年度に比べ２３，０８７人の減、利用件数は１，１４４件の減となりました。

（ア）陸上競技場利用者数・件数減少

６月２２日から１０月３１日まで、２種公認更新工事により、閉場となりました。そのため、利用者数、利用件数のどちらも大幅な減少となりました。

（イ）野球場利用者数減少・件数増加

３年度に開催した学童野球大会が４年度は実施されなかったことが、利用者数の大幅な減少につながりました。また、利用件数については、主要な大会等がほぼ開催されたため３件の増となりました。

（ウ）テニスコート利用者数・件数減少

早朝利用していた団体が活動場所を高館テニスコートに変更したため、利用者数、利用件数ともに減少となりました。

（エ）利用制限

○令和４年４月１日～令和５年３月３１日

・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針に則り、貸館を実施（継続）

・主催団体による大会時の参加者数、観覧者数の制限（継続）

期間　令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日

項目	令和 3 年度		令和 4 年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
陸上競技場	29,209	1,556	8,348	545	-20,861	-1,011	28.5%	35.0%
野球場	4,480	67	3,193	70	-1,287	3	71.2%	104.4%
テニスコート	3,610	334	2,671	198	-939	-136	73.9%	59.2%
計	37,299	1,957	14,212	813	-23,087	-1,144	38.1%	41.5%

イ．実施事業について

４年度は４事業を実施しました。陸上競技場の更新工事が１０月３１日で終了したため、市スポーツ振興課、大館市陸上競技協会と協力し、１１月にお披露目会と合わせて例年開催している「児童生徒・保護者陸上競技講習会」実施することができました。今後も関係団体と連携し、地域の皆様の健康増進の手助けとなるよう事業を展開していきたいと考えております。

長根山陸上競技場・長根山球場　実施事業一覧

No.	事　業　名	内　　容
1	〈事業団　共催事業〉 地域貢献事業 ・会長杯450歳野球大会 ・全県450歳野球大会	時期　令和4年7月16日(土)、17日(日) 令和4年8月20日(土)、21日(日) ※27日(土)、28日(日)はドームで開催 内容　長根山野球場を利用した事業を助成することを目的とし、会長杯は市内14チーム、全県は県内19チームが出場し、トーナメント方式で試合を行う大会。今年度は樹海ドームでも開催した。 《主催》全県450歳野球大会の会 人数　424 人　KPI：150 人　達成率：282.6% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
2	〈事業団　共催事業〉 地域貢献事業 ・チャレンジデー2022 in おおだて	時期　令和4年5月25日(水) 内容　世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。市から依頼があり、陸上競技場・野球場・テニスコートの無料開放を実施。 《主催》大館市チャレンジデー実行委員会 人数　103 人　KPI：100 人（長根山運動公園の参加者） 達成率：103.0% 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
3	〈事業団　主催事業〉 学童野球教室 ～投球障害予防教室～ ※樹海体育館にて実施	時期　令和4年10月29日(土) 内容　市内の学童野球スポーツ少年団向けに、ケガ防止やジュニア世代に応じた体づくりに関する講習会を開催し、充実したスポーツ活動を送れるよう支援する。 《主催》事業団/秋田大学地方創生センター 人数　18 人　KPI：50 人（子どものみの参加人数） 達成率：36.0% 収支　収入：180,000 円（うち事業費 180,000 円） 支出：130,420 円 差額：　49,580 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。

No.	事　業　名	内　　容
4	〈事業団　主催事業〉 児童生徒・保護者 陸上競技講習会	時期　　令和4年11月5日(日) 内容　　大館市内のスポーツ少年団や部活動で活動している小学生や中学生及び保護者に対して、陸上競技の基本動作や練習方法に関する講習会を開催し、競技力向上や底辺の拡大を図る。 《主催》事業団/大館市陸上競技協会 人数　　175 人(講習会のみ)　KPI:200 人　達成率:87.5% 収支　　収入：50,000 円（うち事業費 50,000 円） 支出：22,279 円 差額：27,721 円 ※収入が事業費のみのため KPI を設定しない。

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で１０件、大館市予算で２件実施しました。あわせて、職員による簡易補修・環境維持作業を２６件行いました。

今後も大館市と協議のうえ事後修繕だけではなく、建物と設備の計画的な長寿命化対策と予防保全による維持管理を行い、市民の皆様がより安全に利用できるよう努めていきます。

（ア）施設予算での修繕

①長根山陸上競技場

・トイレ手洗い器給水管漏水修繕
・草刈り機、芝刈り機点検修繕
・競技場内絶縁不良ケーブル交換修繕
・大扉ドアノブ交換修繕
・競技場内散水用漏水修繕

②長根山野球場

・草刈り機、芝刈り機、乗用草刈り機点検修繕
・スコアボード出入り扉ガラス修繕
・外野の門溶接修繕
・火災報知機電源ファン、作動式感知器交換修繕

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

・多目的広場公衆トイレ扉カギ交換修繕

（イ）大館市予算での修繕

①長根山陸上競技場

・２種公認更新工事

②長根山野球場

・なし

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

・駐車場フェンス撤去工事

（ウ）職員による簡易補修及び整備・環境維持作業

①長根山陸上競技場

・敷地内植栽剪定、枝集め、除草及び清掃等（８件）

②長根山野球場

・敷地内植栽剪定、枝集め、除草及び清掃等（６件）
・グラウンド整備（３件）

③長根山運動公園（多目的広場・大駐車場・園路）

・園路除草及び清掃等（６件）
・園路道路補修（３件）

（４−３）高館テニスコート（高館公園）

ア．施設の利用状況について

令和４年度の利用者数は２０，９６７人､利用件数は１，２８１件となりました。前年度に比べ利用者数は４，４８２人の増、利用件数は１件の減となりました。

（ア）利用者数について

今年度は新型コロナウイルス感染症による施設消毒作業があったため施設臨時休場が１日ありました。しかし今年度は大会による利用が多く、特に全国小学生大会で全国から選手、家族が来たことにより利用者数が大きく増加しました。

（イ）利用件数について

昨年度に比べ新型コロナウイルスによる大会中止が減り､開催できたことで土日の利用件数は減少しました。しかし、部活動やクラブ活動の制限が緩和され、平日の利用件数が増加することで総じて利用件数に大きな変化がなかったものと思われます。

（ウ）主要大会・行事の取りやめ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策に係る主要大会･行事の取りやめが４件ありました。

（エ）利用制限

○令和４年４月１日～現在

・国、県が作成するガイドライン及び大館市教育委員会、秋田県スポーツ少年団等の各種団体による活動の指針にのっとり、貸館を実施（継続）

・主催団体による、大会時の参加者数、観覧者数の制限（継続）

・新型コロナウイルス感染症発生地域からの利用自粛要請（解除）

期間　令和４年４月１日～令和５年３月 31 日

項目	令和３年度		令和４年度		増減数		前年比	
	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数
テニスコート	16,485	1,282	20,952	1,280	4,467	−2	127.0%	99.8%
会議室等	0	0	15	1	15	1	0%	0%
計	16,485	1,282	20,967	1,281	4,482	−1	127.1%	99.9%

イ．実施事業について

高館テニスコートでは２事業を実施しました。
高館テニスコートは屋外施設であるため約半年ほどの短い開場期間となりますが、今後も大会等の日程を考慮しつつ、スポーツ振興、施設利用者増加につながる事業を考えていきたいと思います。

高館テニスコート　実施事業一覧

No.	事　業　名	内　　容
1	〈事業団　主催事業〉 地域貢献活動 ・チャレンジデー2022in おおだて	時期　令和4年5月25日（水） 内容　スポーツ振興と施設利用者の増加及び高館テニスコートを利用している方への還元を目的とする。 日常的なスポーツの習慣化に向けたきっかけづくりやスポーツによる市民の健康づくり、体力づくりを図ることを目的とする。 《主催》一般財団法人大館市文教振興事業団 人数　延べ 82 人　KPI：122 人　達成率：67.2％ 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。
2	〈事業団　共催事業〉 ソフトテニス強化事業	時期　令和4年6月12日（土） 内容　全国小学生ソフトテニス大会、中学校東北大会に向けて、県内選手の活躍を期するため、育成強化を図る。 《主催》一般財団法人大館市文教振興事業団 人数　雨天のため中止 収支　収入・支出なし（利用料金免除） ※収入・支出がないため KPI を設定しない。

※KPI の達成率は小数点第二位以下切り捨て

ウ．施設の整備について

業者発注の修繕を、施設予算で２件実施しました。あわせて職員による簡易補修、環境維持作業を随時実施しました。

（ア）施設予算での修繕
- テニスコート人工芝修繕
- テニスコート出入口内壁修繕（４箇所）

（イ）職員による簡易補修及び整備・環境維持作業
- テニス支柱部品交換
- 敷地内植栽および中低木枝剪定
- 東屋、ベンチ清掃
- コート内苔除去、清掃

令和４年度決算

決算の概要

令和４年度会計決算の概要は、次のとおりである。

経常収益	４４３，８３０，２８１円
経常費用	４２９，９６２，４６５円
法人税及び事業税等	６，６６７，３００円
当期一般正味財産増減額	７，２００，５１６円
一般正味財産期首残高	１５１，５２９，１４７円
一般正味財産期末残高	１５８，７２９，６６３円
当期指定正味財産増減額	０円
指定正味財産期首残高	３０，０００，０００円
指定正味財産期末残高	３０，０００，０００円
正味財産期末残高	１８８，７２９，６６３円

（報告書類）

貸借対照表

正味財産増減計算書

財務諸表に対する注記

財産目録

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	187,730,647	180,789,651	6,940,996
現金	477,510	194,547	282,963
普通預金	187,253,137	180,595,104	6,658,033
秋田銀行 大館支店 274872	24,936,269	23,575,986	1,360,283
秋田銀行 大館支店 295969	35,900,062	33,076,490	2,823,572
秋田銀行 大館支店 326317	27,912,690	2,110,561	25,802,129
秋田銀行 大館支店 280767	33,142,988	37,784,236	△4,641,248
秋田銀行 大館支店 320645	10,464,467	33,663,669	△23,199,202
北都銀行 大館支店 6112061	204,264	204,177	87
青森銀行 大館支店 1011490	183,759	183,504	255
秋田銀行 大館支店 1020279	22,253,567	20,022,597	2,230,970
秋田銀行 大館支店 1063801	5,199,158	19,343,511	△14,144,353
秋田銀行 大館支店 1063810	27,055,913	10,630,373	16,425,540
未収金	2,312,296	3,085,112	△772,816
貯蔵品	70,862	70,684	178
流動資産合計	190,113,805	183,945,447	6,168,358
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金資産(秋・北・青)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
減価償却引当資産（秋銀 普 70011）	6,910,000	6,910,000	0
減価償却引当資産(一般)	6,910,000	6,910,000	0
運用財産積立資産(秋銀・定期預金)	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	18,910,000	18,910,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	843,943	1,305,154	△461,211
機械装置	904,251	1,034,985	△130,734
その他固定資産合計	1,748,196	2,340,141	△591,945
固定資産合計	50,658,196	51,250,141	△591,945
資産の部合計	240,772,001	235,195,588	5,576,413
Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未払金	36,140,137	38,396,321	△2,256,184
未払法人税等	11,468,700	12,109,200	△640,500
前受金	1,339,400	297,000	1,042,400
預り金	3,094,101	2,863,920	230,181
社会保険	2,604,535	2,507,323	97,212
源泉所得税	167,666	123,097	44,569
地方税	321,900	233,500	88,400
流動負債合計	52,042,338	53,666,441	△1,624,103
2 固定負債			
負債の部合計	52,042,338	53,666,441	△1,624,103
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
2 一般正味財産	158,729,663	151,529,147	7,200,516
(うち特定資産への充当額)	(18,910,000)	(18,910,000)	(0)
正味財産の部合計	188,729,663	181,529,147	7,200,516
負債及び正味財産合計	240,772,001	235,195,588	5,576,413

法人名　一般財団法人大館市文教振興事業団

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)　経常収益			
基本財産運用益	971	461	510
基本財産受取利息	971	461	510
事業収益	27,124,370	8,865,966	18,258,404
スポーツ事業収益	4,333,500	1,190,000	3,143,500
文化事業収益	1,628,000	1,830,050	△202,050
自主事業収益	21,162,870	5,845,916	15,316,954
使用料等収益	55,484,662	48,721,437	6,763,225
ドーム使用料等収益	30,933,121	29,526,855	1,406,266
文化会館使用料等収益	10,023,204	9,146,634	876,570
公園・体育施設等使用料等収益	14,528,337	10,047,948	4,480,389
受取補助金等	357,691,570	350,974,660	6,716,910
ドーム指定管理受託収益	100,057,000	95,740,000	4,317,000
文化会館指定管理受託収益	72,862,000	66,950,000	5,912,000
図書館指定管理受託収益	74,987,000	74,905,000	82,000
樹海体育館等指定管理受託収益	102,354,000	102,082,000	272,000
事業受託収益	7,431,570	11,297,660	△3,866,090
雑収益	3,528,708	6,249,978	△2,721,270
受取利息	2	2	0
雑収益	3,528,706	6,249,976	△2,721,270
経常収益計	443,830,281	414,812,502	29,017,779
(2)　経常費用			
事業費	418,786,094	384,865,180	33,920,914
給料手当	77,955,460	71,823,365	6,132,095
臨時雇賃金	40,053,495	36,930,979	3,122,516
福利厚生費	22,899,293	19,534,147	3,365,146
会議費	19,523	78,848	△59,325
旅費交通費	1,809,379	1,744,149	65,230
通信運搬費	2,516,845	2,777,232	△260,387
減価償却費	213,233	22,093	191,140
消耗什器備品費	680,130	1,633,560	△953,430
消耗品費	15,509,592	19,222,308	△3,712,716
医薬材料費	50,313	26,205	24,108
修繕費	9,734,268	12,000,215	△2,265,947
原材料費	259,875	508,750	△248,875
印刷製本費	1,148,005	1,660,410	△512,405
広告費	3,581,190	693,000	2,888,190
燃料費	19,402,823	15,069,377	4,333,446
光熱水料費	61,416,123	49,483,911	11,932,212
使用料及び賃借料	6,770,876	5,821,390	949,486
保険料	2,212,824	2,177,582	35,242
諸謝金	3,201,865	2,422,243	779,622
租税公課	15,626,077	14,596,172	1,029,905
支払負担金	173,600	74,000	99,600
委託費	127,650,145	120,845,701	6,804,444
支払手数料	5,247,990	5,226,574	21,416
雑費	653,170	492,969	160,201
管理費	11,176,371	10,286,682	889,689
役員報酬	180,000	125,000	55,000
給料手当	6,055,455	5,566,547	488,908

法人名　一般財団法人大館市文教振興事業団

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

（単位：円）

科目	当年度	前年度	増減
臨時雇賃金	246,967	253,488	△6,521
福利厚生費	1,012,701	908,178	104,523
会議費	14,732	14,100	632
旅費交通費	142,460	64,204	78,256
通信運搬費	178,357	172,319	6,038
減価償却費	378,712	351,891	26,821
消耗什器備品費	177,320	0	177,320
消耗品費	259,204	152,994	106,210
修繕費	58,445	62,845	△4,400
広告費	40,260	12,100	28,160
光熱水料費	97,054	71,170	25,884
賃借料	901,364	867,194	34,170
保険料	5,945	5,802	143
租税公課	793,123	909,628	△116,505
支払負担金	173,700	157,700	16,000
委託費	203,882	259,455	△55,573
支払手数料	244,690	304,567	△59,877
雑費	12,000	27,500	△15,500
経常費用計	429,962,465	395,151,862	34,810,603
評価損益等調整前当期経常増減額	13,867,816	19,660,640	△5,792,824
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	13,867,816	19,660,640	△5,792,824
2．経常外増減の部			
(1)　経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)　経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計からの繰入額	55,137,612	56,332,317	△1,194,705
他会計への繰出額	55,137,612	56,332,317	△1,194,705
税引前当期一般正味財産増減額	13,867,816	19,660,640	△5,792,824
法人税、住民税及び事業税	6,667,300	7,302,400	△635,100
当期一般正味財産増減額	7,200,516	12,358,240	△5,157,724
一般正味財産期首残高	151,529,147	139,170,907	12,358,240
一般正味財産期末残高	158,729,663	151,529,147	7,200,516
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
Ⅲ　正味財産期末残高	188,729,663	181,529,147	7,200,516

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日。改正 平成21年10月16日　内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却について

1件10万円以上のものを固定資産として計上し、法定耐用年数により平成19年3月31日以前取得資産については旧定額法を採用している。また、平成19年4月1日以降取得資産については定額法を採用し、減価償却を行っている。

(4) リース取引の会計処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小　　計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	0	0	6,910,000
運用財産積立資産	12,000,000	0	0	12,000,000
小　　計	18,910,000	0	0	18,910,000
合　　計	48,910,000	0	0	48,910,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科　　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
小　　計	30,000,000	(30,000,000)	(0)	—
特定資産				
減価償却引当資産	6,910,000	(0)	(6,910,000)	(0)
運用財産積立資産	12,000,000	(0)	(12,000,000)	(0)
小　　計	18,910,000	(0)	(18,910,000)	(0)
合　　計	48,910,000	(30,000,000)	(18,910,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科　　目	取得価額	減価償却等累計額	当期末残高
車輌運搬具	1,900,500	1,900,498	2
什器備品	11,337,542	10,493,599	843,943
リース資産	4,195,800	4,195,800	0
ソフトウェア(無形固定資産)	404,250	404,250	0
機械装置	1,045,880	141,629	904,251
合　　計	18,883,972	17,135,776	1,748,196

5. その他

特になし。

法人名　　一般財団法人大館市文教振興事業団

財　産　目　録

令和 5年 3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目		金額
（流動資産）		
	現金預金	187,730,647
	現金	477,510
	普通預金	187,253,137
	秋田銀行　大館支店　274872	24,936,269
	秋田銀行　大館支店　295969	35,900,062
	秋田銀行　大館支店　326317	27,912,690
	秋田銀行　大館支店　280767	33,142,988
	秋田銀行　大館支店　320645	10,464,467
	北都銀行　大館支店　6112061	204,264
	青森銀行　大館支店　1011490	183,759
	秋田銀行　大館支店　1020279	22,253,567
	秋田銀行　大館支店　1063801	5,199,158
	秋田銀行　大館支店　1063810	27,055,913
	未収金	2,312,296
	貯蔵品	70,862
流動資産合計		190,113,805
（固定資産）		
基本財産		
	基本財産定期預金資産（秋・北・青）	30,000,000
特定資産		
	減価償却引当資産（秋銀 普 70011）	6,910,000
	減価償却引当資産（一般）	6,910,000
	運用財産積立資産（秋銀・定期預金）	12,000,000
その他固定資産		
	車両運搬具	2
	什器備品	843,943
	機械装置	904,251
固定資産合計		50,658,196
資産合計		240,772,001
（流動負債）		
	未払金	36,140,137
	未払法人税等	11,468,700
	前受金	1,339,400
	預り金	3,094,101
	社会保険	2,604,535
	源泉所得税	167,666
	地方税	321,900
流動負債合計		52,042,338
（固定負債）		
固定負債合計		0
負債合計		52,042,338
正味財産		188,729,663

令 和 ５ 年 度 事 業 計 画

１．文教振興事業団

当事業団は、大館市におけるスポーツ、文化等の普及振興及び向上に関する事業並びに大館市が設置した文教施設の受託管理を行うことにより、広く地域住民の豊かで潤いのある生活と福祉の増進を図り、もって活力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。
令和５年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により生じた社会の変化に迅速かつ的確に対応していくことが求められます。以下の基本方針にのっとり、各指定管理施設ともコロナ後の社会への対応に遅れることなく、状況に即した事業展開と施設の管理運営に取り組みます。またアフターコロナへの対応を含め、少子高齢化をはじめとするさまざまな社会問題や地域課題の解決に寄与するため、ＳＤＧｓへの取り組みを推進します。

＜基本方針＞

１．大館市と一体となってスポーツ及び文化振興施策を推進することにより、市行政を補完し、市民の教育、スポーツ、学術及び文化振興の一翼を担います。
２．市民のニーズと社会の変化を的確に把握しながら、市民が多様で優れた芸術文化や多彩なスポーツ、レクリエーションに親しむ機会や、参加創造する機会を提供します。
３．関係団体や企業との共益的なパートナーシップを構築することで、市民がスポーツや芸術文化をより身近に感じ、また、交流することのできる環境づくりに取り組みます。
４．各指定管理施設が持つ機能やノウハウを最大限に発揮し、大館市におけるスポーツや文化振興の拠点としての役割を果たします。
５．事業団を取り巻く経営環境の変化に的確に対応しながら、職員の意識改革や資質向上を図り、職員一丸となって経営改善を推進し、健全かつ適切な運営を継続的に行っていきます。
６．指定管理者の指定を受けた各施設の適切な管理運営を図り、指定管理者としての使命を果たすとともに、サービス向上やコスト削減に主体的に取り組みます。

＜行動指針＞

私たちは、スポーツや文化のあらゆる活躍シーンを支え、市民一人ひとりが輝ける街を目指します。お客様から信頼される公共サービスの提供者として、安全・安心かつ安定したサービスの提供と効率的、効果的な施設運営に努めると共に、職員一丸となって、質の高いスポーツ・文化事業の展開と施設の管理運営に取り組みます。

＜事業団と施設の運営理念＞

文教振興事業団	「ふるさと大館の文化と活力を創出する文教振興事業団」
大館樹海ドーム	「豊かな活力を創出する樹海ドーム」
大館市民文化会館	「しなやかな感性を育む文化会館」
大館市立図書館	「伸びやかな知性を培う図書館」
体育公園施設	「人と地域をつなぐスポーツパーク」

２．大館樹海ドームパーク

（１）実施事業

大館樹海ドームでは、「豊かな活力を創出する樹海ドーム」の施設スローガンのもと、スポーツをはじめとするさまざまな広域的活動の象徴的施設となるよう相乗効果を生む人々のつながりの創出に取り組みます。

令和５年５月から、新型コロナウイルス感染症に係る感染症法上の分類の見直しが予定されており、さまざまな分野で行動規制が緩和されることが予想されます。それに伴い、コロナ以前のような制限の無いスポーツ大会や催事の開催に対応した施設サービス・利活用の促進に努め、地域経済活性化に貢献する事業を展開し、スポーツの普及振興や競技力の向上、また交流人口の拡大につながる事業の実施に取り組みます。感染症分類の見直しによる規制緩和に向け、感染症の拡大も懸念されているため「ウィズコロナ」としての施設提供を継続し、今後も安心・安全に使用できる施設の提供と事業の実施に努めます。

①市民の活動と活躍機会となるスポーツイベントや大会
スポーツに親しむ機会や練習成果を発揮する機会を提供。
「チャレンジデー2023 in おおだて」「長木地区運動会」
「ニプロフレンドリーマッチ学童野球交流大会」

②全県規模以上のスポーツ大会
大会招致による交流人口拡大と観戦機会の提供、地元選手の競技力向上。
「第 71 回山田敬藏記念ロードレース大会」「450歳野球大会」
「北東北大学野球大館トーナメント大会」「北東北学童選抜野球大会」
「クリスマスカップ東北・北海道選抜ソフトテニス対抗戦」
「ニプロハチ公ドーム杯フットサル大会」「さきがけ・ドーム杯グラウンドゴルフ大会」
「DOME CUP 少年硬式野球大会」

③校外学習・子育て支援・スポーツ活動等の支援
セカンドスクール的な利用、遊び場提供による子育て支援、練習場所提供による活動支援。
「セカンドスクール事業」「スポーツ支援事業」
「秋田県小・中学生ソフトテニス強化事業」

④教室プログラム
運動の習慣化による市民の健康づくりと子どもたちの運動能力向上。
「こどもサッカー教室」「スポーツ体験フェス」

⑤交流人口拡大につながるイベント
集客型や体験参加型イベントによる地域活性化への貢献。
「大館市エコフェア＆マンモスフリーマーケット 同時開催 健康フェア」
「みんな DE 防災」「イベント等招致活動」

大館樹海ドームパーク事業一覧…表１のとおり

表１　大館樹海ドームパーク　事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業〉 セカンドスクール事業	時期　通年 内容　秋田県事業「セカンドスクール推進事業」及び「あきたの少子化対策協定」により校外学習と子育てを支援。 KPI：事業利用者　1,000人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
2	〈市受託　主催事業〉 スポーツ支援事業	時期　通年 内容　スポーツ少年団や学校運動部の活動支援。アリーナの分割使用で冬期の練習場所を多くの団体に提供する。 KPI：事業利用者　4，000人 KPI：収支差額　250,000円
3	〈市受託　主催事業〉 こどもサッカー教室	時期　通年 内容　体力と運動能力の向上を図る。総合型地域スポーツクラブとの連携実施によりクラブの活動支援も行う。 KPI：参加者　550人（延べ） KPI：収支差額　30,000円
4	〈市受託　共催事業〉 チャレンジデー2023 in おおだて	時期　令和5年5月31日（水） 内容　世界中で行われる住民参加型スポーツイベント。メイン会場として市民のスポーツ実施率向上に貢献する。 主催：大館市チャレンジデー実行委員会 KPI：参加者　500人（ドームでの参加者） ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
5	〈市受託　主催事業〉 大館市エコフェア＆ マンモスフリーマーケット 同時開催健康フェア	時期　令和5年7月8日（土）、9日（日） 内容　市環境課・健康課・ネーミングライツ・パートナーとの連携実施。企業出展のエコフェアとフリーマーケットで県内外からの集客を図る。同時開催で健康フェアを実施する。 KPI：来場者　15,000人 KPI：収支差額　150,000円
6	〈市受託　主催事業（新規）〉 道の駅フェスクラフトフェア	時期　令和5年　日程調整中 内容　北東北の魅力を県内外に発信する場を提供し、地域の活性化・交流人口拡大を促進する。 KPI：来場者　3,000人 KPI：収支差額　150,000円
7	〈市受託　主催事業（新規）〉 みんな DE 防災	時期　令和5年10月1日（日） 内容　野球振興を目的に開催されているキャッチボールクラシックと災害時の緊急対応や防災意識を高めるための防災イベントを連携させ、参加者や市民の防災意識の醸成に貢献する。 KPI：来場者　500人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
8	〈市受託　共催事業〉 ニプロフレンドリーマッチ 学童野球交流大会	時期　令和6年3月2日（土）、3日（日） 内容　ネーミングライツ・パートナー社会貢献事業を共同主催。子どものスポーツ活動を支援する。 主催：ニプロ株式会社　※ネーミングライツ・パートナー KPI：来場者　800人 ※収入が受託料のみのため収支 KPI を設定しない。
9	〈市受託　主催事業〉 スポーツ体験フェス	時期　令和6年3月16日（土）、17日（日） 内容　スポーツ競技の知識や身体づくりなど専門分野の講師を招いた講習会形式のスポーツ振興イベント。 KPI：参加者　200人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
10	〈市受託　主催事業〉 イベント等招致活動	時期　通年 内容　スポーツ大会やイベント招致、事業への運営協力を目的とする。
11	〈事業団　共催事業〉 秋田県小・中学生 ソフトテニス強化事業	時期　令和5年4月～令和6年3月 内容　天候に左右されないドームの利点を生かし活動場所を提供し、また専門講師を招き県内選手の強化・技術力の向上に貢献する。 KPI：参加者　1,200人 KPI：収支差額　50,000円
12	〈事業団　共催事業〉 第 71 回山田敬藏記念 ロードレース大会	時期　令和5年4月30日（日） 内容　山田敬藏選手の功績を称えて開催されるハーフマラソン大会。大館市民の健康促進と他県参加者による地域活性化と交流人口の増加に貢献する。 主催：秋田県陸上競技協会、大館市ほか KPI：参加者　1，800人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
13	〈事業団　共催事業〉 長木地区運動会	時期　令和5年6月11日（日） 内容　地区運動会の支援コミュニティの活性化に貢献する。 主催：長木地区町内会連合会 KPI：来場者　700人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
14	〈事業団　共催事業〉 全県450歳野球大会	時期　令和5年8月5日（土）、6日（日）、26日（土）、27日（日） 内容　壮年世代の親睦、健康維持を目的として交流人口増加にも貢献する。 主催：全県450歳野球大会の会 KPI：来場者　500人（ドーム実施試合分） ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。

No.	事業名	内容
15	〈事業団　共催事業〉 北東北大学野球 大館トーナメント大会	時期　令和5年10月13日（金）～16日（月） 内容　北東北15大学による公式トーナメント大会。ハイレベルな大会の観戦機会の提供と球場知名度の向上を目的として開催する。 主催：北東北大学野球連盟 KPI：来場者　1,500人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
16	〈事業団　共催事業〉 クリスマスカップ 東北・北海道選抜 ソフトテニス対抗戦	時期　令和5年12月16日（土）、17日（日） 内容　全国大会出場選手との交流で競技力と指導技術の向上を図る。 主催：東北中学校ソフトテニス指導者協議会 KPI：来場者　1,500人 ※収入・支出がないため収支 KPI を設定しない。
17	〈事業団　主催事業〉 北東北学童選抜野球大会	時期　令和5年12月9日（土）、10日（日）、23日（土）、24日（日） 内容　北東北3県の選抜チームで競い合う大会。他県との交流を通して、子どもや保護者・指導者の交流を深め、競技力の向上を図る。 KPI：来場者　2,500人 KPI：収支差額　150,000円
18	〈事業団　主催事業〉 ニプロハチ公ドーム杯 フットサル大会	時期　令和6年1月6日（土）～8日（月）、13日（土）、14日（日） 内容　フットサル競技の普及振興、北東北3県からの参加による交流人口の増加に貢献する。また、全県・東北規模の大会誘致を目的とする。 KPI：来場者　3,500人 KPI：収支差額　150,000円
19	〈事業団　主催事業〉 さきがけ・ドーム杯 グラウンドゴルフ大会	時期　令和6年3月13日（水） 内容　高齢者の愛好者が多い競技を通じて健康づくりを促進。魁新報社との共同主催で秋田県内や青森県から参加者を募る。 KPI：参加者　300人 KPI：収支差額　100,000円
20	〈事業団　主催事業〉 DOME CUP 少年硬式野球大会	時期　令和6年3月22日（土）、23日（日） 内容　中学生硬式野球大会。北海道と東北からチームを招待、県外への施設 PR と合宿誘致にも貢献する。 KPI：来場者　1,000人 KPI：収支差額　30,000円

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上への取り組み

多様化する利用者のニーズに対応するため、「お客様への共感を第一とした接客」、「イベントや大会の成功に向けた主催者との意識の共有」、「地域や関係団体の問題や課題の把握と分析」の行動指針に基づき、常に課題意識をもった不断の業務改善に取り組みます。

利用者の満足度やサービス向上のため、イベントや教室などの募集業務を行う際には、ＱＲ（二次元）コードを利用したオンライン申込みを活用し、ペーパーレス化を図ります。施設利用者の利便性向上を図るとともに、希望者へのイベント情報の配信やアンケートツールとしても活用し、イベントごとに満足度調査を行うなど利用者の意見や要望の収集に努め、サービスの向上や各種イベント企画の創出につながる取り組みを行います。また、ＡＩカメラの導入によるデジタルコンテンツ（動画配信等）の活用に取り組み、樹海ドームの利用促進と会場に足を運べない方の野球試合観戦等のニーズに対応します。

イ．利用促進への取り組み

①情報発信の強化

地元新聞社、県内情報誌への記事掲載ならびにＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を活用し、積極的にイベント情報・施設利用状況を発信し、利用の促進に努めます。

②大型大会、式典・集会、見本市・展示会、興行の招致

市民利用や各種大会との調整を図りながら、集客力のあるイベントの開催や招致を積極的に行うことで観光や宿泊施設、飲食等地域の経済活性化に貢献します。また、令和４年度より展示会場としてアリーナ内の分割利用が新設され、開催規模に応じた利用と低コストでの会場提供が可能となり、利用者の利便性の向上に寄与し、利用の促進を図ります。

③スポーツによる地域活性化への取り組み

スポーツコミッション大館と連携して、大館樹海ドームの利用促進を通じ、合宿誘致やイベント誘致による交流人口の拡大や市民の健康づくりなど地域課題の解決に貢献します。

ウ．施設管理への取り組み

大館樹海ドームは、秋田県と大館市の両方で「公共施設等総合管理計画」を策定していることから、計画作成のもとになる施設の状態を的確に把握し、県と市、本事業団で情報を共有します。建物本体の修繕や高額修繕を行う県には異常を発見した時はもとより定期的に施設状態を報告し、市には月次報告書により修繕実績等もあわせて報告します。また、施設維持管理は次の方針をもって取り組むこととし、設備機能が停止する前に対処する予防保全の実行により安心安全な施設の維持に努めます。

①中長期的視点に立った老朽化対策の推進

②適切な維持管理業務及び修繕の実施

③トータルコストの縮減及び平準化

④修繕等の管理計画の不断の見直し

樹海ドームアリーナの人工芝については前回の更新から１３年が経過しており、耐久年数超過による劣化で利用者の怪我のリスクが高まっています。また電気料金・燃料費の高騰による照明の維持コストが増大しており、球切れによる水銀灯電球・安定器の交換コストも大きいことからＬＥＤ照明への更新と人工芝全面更新の要望を秋田県と大館市に継続して行ってまいります。

３．大館市民文化会館

（１）実施事業

文化会館は「しなやかな感性を育む文化会館」のスローガンのもと、市民が生きがいを持って暮らせるまちを目指し、市民と共に喜び合える文化事業の実施や、都市の魅力や活力を支える資源としての文化芸術の振興に取り組みます。

指定管理第４期の３年目となる令和５年度は、イベント関連業界団体、各種市民団体、マスコミ各社等関係団体との連携強化に注力し、相乗効果を生みながら事業に取り組みます。また宣伝広報活動の在り方を見直し、市民がホールを身近に感じられるような情報発信に取り組みます。一つ一つの事業を大切にしながら、参加者・観覧者の皆様に楽しんでいただける場を創出し、事業における文化会館への来館機会を増やすことで施設利用の促進につなげます。

＜事業実施における基本方針＞

①より多彩で良質な芸術文化の鑑賞機会を提供し、感動との出会いを創出します。

②子どもたちに対して積極的に働きかけ、次世代の文化の担い手を育成します。

③人々の芸術文化への参画による社会的包摂を推進します。

社会状況がアフターコロナへと移行する中、コロナ禍によって落ち込んだ施設利用とイベントへの集客を増加に転じられるよう事業に取り組みます。引き続き継続していく人材育成、啓蒙普及、市民参加型の事業を重点に、市民文化活動の振興に注力していきます。アフターコロナにおける施設の在り方、事業の在り方を見直しながら、上記基本方針に基づいて、より多くの情報を発信し、より多くの市民が参画できることに主眼を置いた事業に取り組みます。

大館市民文化会館事業一覧…表２のとおり

表２　大館市民文化会館　事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈市受託　主催事業〉 コーラス育成・普及事業	時期　通年 内容　平成17年度から継続している「ジュニアコーラス」と、令和2年度にジュニアコーラスのOB／OGと団員の親世代を中心に立ち上げた「レディースコーラス」の育成事業。 KPI:ジュニア団員数　6人、発表機会　5回 KPI:レディース団員数　10人、発表機会　2回 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
2	〈市受託　主催事業〉 もくもくひろば ～木のおもちゃで遊ぼう～	時期　不定期（年4回程度実施予定） 内容　木育をテーマに木のおもちゃの遊び場を提供する。遊び場のほか、地元企業や子育て支援団体との連携により、工作ワークショップやフリーマーケットなどを実施し、子育て環境の充実に貢献する。 KPI:参加者　延べ600人（150人×4回） ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
3	〈市受託　主催事業〉 松田鉄雄ヴァイオリンクラブ	時期　通年 内容　大館市出身のヴァイオリン製作家である故・松田鉄雄氏の名前を冠し、ヴァイオリニストの小川有紀子を音楽監督に迎え、ヴァイオリンのレッスン等を行う。」。弦楽器文化の普及振興を目的とする。 KPI:参加者　50人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
4	〈市受託　主催事業〉 DRUM TAO　2023	時期　令和5年7月予定 内容　和太鼓集団 DRUM TAO（ドラム・タオ）の新作舞台。8回目の大館開催。市内外からの集客力が高く再演の要望が多い公演。 KPI:入場者　900人 KPI:収支差額　350，000円
5	〈市受託　主催事業〉 ポップス系コンサート	時期　（日程調整中） 内容　市民の要望が多いポップス系コンサートを主催する。市外からの集客も見込み、ホールの知名度向上と街のにぎわいづくりを目的とする。 KPI:入場者　1，050人 KPI:収支差額　425，000円
6	〈市受託　主催事業〉 スウィングキッズ	時期　令和5年10月18日（水） 内容　スイスの子どもたちのビッグバンドによる来日公演。若年層による国際交流、大館市におけるジャズ及びビッグバンド文化の振興を目的とする。 KPI:入場者　370人 KPI:収支差額　60，000円

No.	事業名	内容
7	〈市受託　主催事業〉 弘前大学津軽 三味線サークル大館公演	時期　令和5年12月予定 内容　弘前大学津軽三味線サークルによるコンサート。人気の津軽三味線の公演を実施。大学を通じて弘前との地域間交流を目的とする。 KPI:入場者　700人 KPI:収支差額　50，000円
8	〈市受託　主催事業〉 夏井いつき句会ライブ 大館公演2023	時期　令和5年5月7日（日） 内容　テレビ番組「プレバト」で人気の俳人・夏井いつきによる句会ライブ。市外からの集客も見込み、ホールの知名度向上と街のにぎわいづくりを目的とする。 KPI:入場者　650人 KPI:収支差額　350，000円
9	〈市受託　主催事業〉 おおだて特選落語会	時期　（日程調整中） 内容　人気真打ちを迎えてホールで開催する落語会、若手真打及び二つ目を迎えて展示室で開催する若手の会を年3回程度実施する。日程及び出演者調整中。 KPI:入場者　660人（220人×3回） KPI:収支差額　60，000円
10	〈市受託　主催事業〉 ほくしか鹿鳴ホール ピアノマラソン	時期　令和5年8月6日（日）、12月10日（日） 内容　ピアノ愛好者に発表機会を提供し、名器スタインウェイ、令和2年度に納入されたYAMAHA-CFXを弾く場を設ける市民参加型事業。夏冬年2回開催。 KPI:参加者　40組、入場者200人 ※収益を目的としない事業のため収支 KPI を設定しない
11	〈市受託　主催事業〉 優秀映画鑑賞推進事業 昭和名画座～第21集～	時期　（日程調整中） 内容　文化庁と東京国立近代美術館による優秀映画鑑賞推進事業の21年(回)目。 【助成】文化庁・東京国立近代美術館フィルムセンター KPI:入場者　200名 KPI:収支差額　20，000円
12	〈市受託　共催事業〉 おおだて特選落語会 特別編～桂三若独演会～	時期　（日程調整中） 内容　おおだて特選落語会の特別編の11回目。秋田県住みます芸人を務めていた桂三若の独演会を共催事業として開催する。 【主催】秋田特選落語会 KPI:入場者　150人 KPI:収支差額　5，000円

No.	事業名	内容
13	〈市受託　共催事業〉 ウィーンフィルメンバー による室内楽	時期　（日程調整中） 内容　ウィーンフィルメンバーによる室内楽の演奏会を共催する。継続して良質な室内楽を提供している市民グループの活動を支援する。 【主催】ウィーンフィルメンバーによる室内楽を楽しむ会 KPI：入場者　150人 KPI：収支差額　5，000円
14	〈市受託　共催事業〉 ジムバトラー・グループ クリスマス・ジャズナイト	時期　（日程調整中） 内容　サックス奏者ジム・バトラー率いるバンドのジャズコンサート。良質な舞台芸術の鑑賞機会を提供することを目的として共催する。 【主催】東北メディアクリエイション KPI：入場者　150人 KPI：収支差額　5，000円
15	〈市受託　共催事業〉 第4回音楽のゆうえんち in ほくしか鹿鳴ホール	時期　（日程調整中） 内容　ヴァイオリンなどの楽器体験コーナーとミニコンサートによる子ども向け音楽体験イベント。共催により参加型及び子ども向け事業の充実を図る。 【主催】ハナミズキ音楽事務所 KPI：入場者　100人 KPI：収支差額　5，000円
16	〈市受託　共催事業〉 イベント誘致活動	時期　通年 内容　各種イベンター、プロモータ等との共催により、開催可能なイベントを誘致し、当館及び大館市でのイベント事業の強化につなげる。
17	〈事業団　主催事業〉 K・DANCE COMPANY HIP-HOP ダンス教室	時期　通年 内容　大館在住のダンスインストラクターである菅原恵子を講師に迎え、小中高校生向けのダンス教室を開催する。年齢層によりクラス分けし、週1回のペースでレッスンを実施する。 KPI：参加者　80人 KPI：収支差額　500，000円
18	〈事業団　主催事業〉 すずきあきとしの ウクレレワークショップ2023	時期　10月～1月予定 内容　各種ワークショップなどを通して、大人の学びなおしの場を提供し、大館版リカレント教育に貢献する事業とする。全8回のウクレレのワークショップとコンサートを実施する。 KPI：参加者　40人、入場者200人 KPI：収支差額　10，000円

（２）施設の管理運営

ア. サービス向上への取り組み

利用者に寄り添った接客対応を心掛け、ニーズに沿った利用方法を積極的に提案し、利便性向上を目指します。利用者ニーズについては、引き続き諸室に設置のお客様アンケート、自主事業時に実施する来場者アンケートを主軸に情報収集するとともに、施設利用時や利用に関する打ち合わせの時点でお客様との対話を徹底し、その把握に努めます。また、定期的な課内ミーティングの実施により、利用者及び利用状況に関する情報共有を徹底し、人によって生まれるサービスレベルの差異を減らすことで「いつでも」「誰でも」適切な対応ができるよう取り組みます。

イ. 利用促進への取り組み

令和４年度の施設利用者数は５３，５４０人（令和4年1月末現在）で、昨年度同時期の５４，５６１人を１，０２１人下回り、前年度比９８．１％でした。

令和４年度中は新型コロナウイルスの感染者数の波はあったものの、大きく規制することなく運営してきたことから、令和３年度とほぼ同等に推移しました。社会状況としてはアフターコロナの段階に入ってきてはいますが、ホールの利用者が急激に増加し、コロナ禍以前の状況にすぐに戻ることは考えにくいため、引き続き利用者数及び利用料金収入の減少を最小限にとどめることを目標とし、以下について取り組みます。

①市内企業への営業活動

企業の会議や社内研修会、展示会での利用など、ホール及び会議室、練習室の利用方法を市内企業に提案しながら、利用しやすい環境づくりとサービスの向上に努め利用者の増加につなげます。

②市民文化団体への支援

文化芸術団体や愛好家グループの活性化支援として市民団体との共催事業を実施します。また学校部活動等との連携により、練習場所の提供など、ホールやリハーサル室の定期的利用につながるよう各団体と調整を行います。

③施設内インターネット接続環境の整備

コロナ禍により拡大したリモートワーク、オンラインでの交流が拡大していることから、施設内でのお客様のインターネット接続環境の整備について市所管課と協議を継続し、オンライン会議や研修会への対応を進め、施設の利用促進につなげます。

④情報発信の強化

北鹿新聞での隔週コラム掲載、県内情報誌、ケーブルテレビとの連携、インターネット（ホームページ、ツイッター）の活用、友の会会報の発行、イベントポスター等の掲示協力場所の拡充により、文化会館をより身近に感じられる情報発信を行います。

⑤柔軟な貸館対応

コロナ禍で利用が減少している大中ホールや諸室の貸館において、「密を避ける」ための利用場所の変更や利用申請の期限の調整など、可能な限りお客様の要望に応えるべく柔軟に対応します。

ウ. 施設管理への取り組み

大館市民文化会館は開館から４１年目を迎え、経年による劣化が目立ってきている状況から、持続可能な施設の適正な維持管理を目指して、今後の老朽化対策に取り組んでいくことが喫緊の課題となっています。これまでも改修等を行いながら施設維持に努めておりますが、「大館市文化施設長寿命化計画」の対象施設となっていることより、市所管課には月次報告とは別に随時故障、破損状況などを報告し、施設の状態に関する情報の共有を徹底することで、当該計画に則った施設の維持管理に努めます。

市所管課との情報共有のためには、現場の管理者である我々が常に点検を怠らず、日常的な施設の予防保全に努めることが求められます。大きな破損や来館者への事故につながらないよう、職員による日常点検の確実な実施、職員及び舞台業務、ボイラー業務、清掃業務の各スタッフとの情報共有を徹底し、施設の現状把握に努めます。また関係法令の確認、専門業者による保守点検も適宜実施し、適正な施設管理に取り組みます。併せて、敷地内の除雪や植栽剪定、雑草の刈払い等、環境整備作業を職員が行うことにより、委託経費の節減と施設状態の把握に取り組みます。

４．大館市立図書館・大館市松下村塾

（１）実施事業

大館市立図書館では「伸びやかな知性を培う市立図書館」の施設運営理念のもと、コロナ禍でのあり方を考えながら、まちや暮らしの中で市民が活躍し、ふるさと大館の文化と、次代を育む地域活力の創出の取り組みを確実に進めていきます。

令和５年度は指定管理第２期目の初年度となります。これまで以上に、さまざまな機関の皆様のご協力の下、市民一人ひとりを大切な利用者として捉え、幅広い情報発信を行いながら生涯にわたり読書を楽しむことができる足を運びやすい図書館を目指すとともに、「人」と「本」を結びつけ、活力ある地域を創出するための事業に取り組みます。

また、今年度より大館市松下村塾も本事業団の指定管理施設となることから、大館市にも縁のある「吉田松陰」と「松下村塾」の魅力を幅広く市民に伝える事業を行い、大館市松下村塾の利活用推進を図ります。

①地域の中で活かされる図書館として、地域の機関とさらに連携し、市民の「生涯読書」推進のため、読書関連活動への支援を強化します。

②「飛び出す図書館司書」による学校図書館への支援・連携をさらにすすめ、児童・生徒の読書率の向上、不読率の低下に寄与します。

③市民一人ひとりを大切な利用者と捉え、足を運びやすい図書館、活用しやすい図書館を目指し、地域の交流拠点として人と人がつながる場を提供し、市民一人ひとりの「ものがたり」を大切にします。

④多様な利用者ニーズに対応する図書館を目指します。

大館市立図書館・大館市松下村塾事業一覧…表３のとおり

表３　大館市立図書館・大館市松下村塾　事業一覧

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">事業名</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>1</td><td colspan="2">〈市指定　主催事業〉
ボランティア
図書館利用促進事業</td><td>時期　通年
内容　ボランティア活動の推進を目的として、各団体に対して図書館のスペースを開放し、読書推進活動に利活用する。
KPI:事業利用者　150人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">市指定おはなし会事業</td><td>〈市指定　主催事業〉
定例おはなし会事業</td><td>時期　通年
内容　ボランティア団体と連携し、乳幼児から大人までを対象とした各種おはなし会を定期的に開催する。
KPI:参加者　200人</td></tr>
<tr><td>〈市指定　主催事業〉
特別おはなし会事業</td><td>時期　通年（2回予定）
内容　幼児・児童の読書活動推進を目的に、長期休暇期間などに特別おはなし会を実施する。市内高校の図書委員会と連携した「高校生の読み聞かせ会」も継続する。
KPI:参加者　50人</td></tr>
<tr><td>3</td><td colspan="2">〈市指定　主催事業〉
幼保・学校支援連携事業</td><td>時期　通年
内容　幼児が絵本に親しむ環境作りへの支援を目的に、絵本だよりの発行、出張おはなし会、おはなし会用品の団体貸出などを継続実施する。また、児童生徒の読書活動推進を目的として、小・中学校へ職員（飛び出す図書館司書）を派遣し、学校図書館の整備・活動を支援する。授業で使用する図書の提供（団体貸出）や出張おはなし会、高校との連携事業などを継続実施する。
KPI:事業利用校　8校</td></tr>
<tr><td>4</td><td colspan="2">〈市指定　共催事業〉
ブックスタート事業</td><td>時期　通年（月1～2回予定）
内容　市福祉部健康課との連携事業。5か月児すこやか教室の際に、絵本や図書館案内などを手渡す。おはなし会ボランティアによる読み聞かせや図書館紹介も行う。参加できなかった対象児にはチケットと引き換えに図書館で絵本を手渡す。
KPI:参加者　230人</td></tr>
<tr><td>5</td><td colspan="2">〈市指定　共催事業〉
文学講座
「源氏物語」を読む会</td><td>時期　通年（毎月第2・4木曜）
内容　図書館後援会との共催事業。元大館鳳鳴高校校長の菅原明雅氏を講師に『源氏物語』の講読会を行う。
KPI:参加者　600人</td></tr>
<tr><td>6</td><td colspan="2">〈市指定　主催事業〉
古本・雑誌プレゼント</td><td>時期　図書館まつり開催時（栗盛）・地域文化祭の時期（3館）
内容　除籍資料の有効利用を目的とし、保存期限が過ぎた雑誌や、寄贈資料のうち受け入れしなかった図書、除籍本などを地域住民に無償提供する。</td></tr>
</table>

No.	事業名	内容
7	〈市指定　主催事業〉 第 54回大館市 読書感想文コンクール	時期　7月～10月（募集期間：7月5日～9月13日） 内容　「一般の部」「高校生の部」の2部門で募集。入賞作品は地元新聞紙上に掲載される他、HPにも掲載。後日、受賞者の表彰式を行う。 KPI：応募者　65人
8	〈市指定　主催事業〉 令和5年度 読書感想画コンクール	時期　7月～11月 内容　田代地区の2小学校と連携して作品を募集し、入選作品の展示を行う。 KPI：応募者　150人
9	〈市指定　主催事業〉 読書感想画展示会	時期　7月～11月 内容　花岡地区産業文化祭の一環として、花岡公民館と花矢図書館で地区の園児・児童による読書感想画などの展示を行う。保育園児だけでなく、放課後児童クラブとも連携し、夏休みを利用して制作を依頼する。 KPI：応募者　30人
10	〈市指定　共催事業〉 文化講演会	時期　9月上旬予定（生涯学習フェス開催期間中） 内容　図書館後援会との共催事業。地域の文化振興のため、文化人等を講師に迎えての講演会を開催する。 【大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業】 KPI：参加者　50人
11	〈市指定　主催事業〉 真崎コレクション展	時期　10月27日（金）～11月5日（日） 内容　所蔵文化財「真崎文庫」（菅江真澄著作など）の現物展示を行う。秋田県立博物館の協力を得て、博物館職員のギャラリートークも実施する。来場者の増加を図るため、広報活動を強化する。 【大館市生涯学習フェスティバル協賛（参加）事業】 KPI：参加者　40人
12	事業団おはなし会事業 〈事業団　主催事業〉 おはなしとしょかん	時期　8月11日（金）予定 内容　職員による季節に応じた内容のおはなし会を実施する。併せて関係書籍の展示等も行い、図書館利用や読書推進につなげていく。 KPI：参加者　30人
	事業団おはなし会事業 〈事業団　主催事業〉 出張おはなし会事業	時期　随時 内容　学校幼保支援連携事業の一環として、要望のあった学校や施設へ読み聞かせボランティアを紹介し読み聞かせを行う。 KPI：参加者　200人
13	〈事業団　共催事業〉 図書館でホッとタイム	時期　通年（毎月第3水曜） 内容　図書館後援会との共催事業。各回ゲスト講師を招いて講演や鑑賞、体験等、さまざまな企画を行う。 KPI：参加者　200人

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">事業名</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>14</td><td colspan="2">（事業団　主催事業）
図書館の中の
ちいさな美術館</td><td>時期　通年（2か月ごとに展示内容を変更）
内容　栗盛記念図書館2階ロビー壁面に飾る作品（絵画・書・写真等）を広く募集し展示を行う。ふだん、あまり図書館に足を運ばない層にも広く周知し更なる利用促進を図る。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">15</td><td rowspan="2">こどもの読書週間事業</td><td>（事業団　主催事業）
こどもの読書週間
関連行事</td><td>時期　こどもの読書週間（4月 23 日～5月 12 日）期間中
内容　読書推進運動協議会主催「こどもの読書週間」に合わせて、本の展示やおはなし会など各館で子どもの読書推進を目的とした行事を実施する。</td></tr>
<tr><td>（事業団　主催事業）
図書館でビンゴ</td><td>時期　こどもの読書週間（4月 23 日～5月 12 日）期間中
内容　子どもの読書推進を目的とする。ビンゴカードのマスを、設定したテーマの本を探して読むことで埋めていき、ビンゴの達成を目指す企画。達成者には記念品を贈呈。
子どもたちが自ら幅広い内容の本を選び、読む体験のきっかけ作りとする。
KPI：達成者　40人</td></tr>
<tr><td>16</td><td colspan="2">〈事業団　主催事業〉
図書館利用支援事業（仮）</td><td>時期　未定
内容　比内支援学校と連携し、学校のカリキュラムの中での生徒の読み聞かせ体験をサポートする。また、図書館利用の第一歩として、栗盛記念図書館の閉架書庫めぐりや読書を楽しんでもらう。本の借り方などのレクチャーも行う。
KPI：参加者　30人（予定）</td></tr>
<tr><td>17</td><td colspan="2">〈事業団　主催事業〉
大館市立図書館
図書館まつり</td><td>時期　7月8日（土）予定
内容　新規利用者獲得・利用促進・読書推進をねらいとして、栗盛記念図書館を会場に多種多様な読書関連イベントを開催する。新たに、工作体験コーナーにて「魔法のしおりをつくろう」と題したワークショップを行う。身近にあるクリアファイルとマスキングテープを使って、しおりとしても使えるリーディングトラッカーを手作りする。リーディングトラッカーとは、読みたい行に集中して読めるように、両隣の行の文字を隠して読み進める読書補助具。
KPI：参加者　800人</td></tr>
<tr><td>18</td><td colspan="2">〈事業団　主催事業〉
真夏の怪談会</td><td>時期　夏休み期間
内容　花矢図書館を会場に、小学生対象の怪談会を行う。語り手も小中学生を対象に募集し、題材やプログラム構成などを一から作り上げる。
KPI：15人</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>No.</th><th colspan="2">事業名</th><th colspan="2">内容</th></tr>
<tr><td rowspan="2">19</td><td rowspan="2">ものづくり事業</td><td>〈事業団　主催事業〉
工作体験</td><td>時期
内容</td><td>11月上旬（比内芸術文化祭期間中）
比内公民館で開かれる比内芸術文化祭の一環として、親子でしおり作りなどの工作体験コーナーを設置する。
KPI：参加者　50人</td></tr>
<tr><td>〈事業団　主催事業〉
クリスマス工作教室</td><td>時期
内容</td><td>12月10日（日）予定
季節に合わせた工作系ワークショップを開催する。今回初めて、「高校生の読み聞かせ会」と併せて開催し、参加児童の読書活動推進を図る。
KPI：参加者　20人</td></tr>
<tr><td>20</td><td colspan="2">〈事業団　主催事業〉
百人一首で遊ぼう！</td><td>時期
内容</td><td>冬休み期間中
地域の放課後児童クラブと連携して、花矢図書館で百人一首大会を行う。二人一組となり、トーナメント形式で実施する。
KPI：参加者　30人</td></tr>
<tr><td>21</td><td colspan="2">〈事業団　主催事業〉
本のおたのしみ福袋</td><td>時期
内容</td><td>1月4日（木）～なくなり次第終了
新規事業
ジャンルごとに選書した福袋（3冊1セット）を貸し出しする。ふだん読まないジャンルの本にも触れることで読書の幅を広げ、利用者の読書意欲の増進や貸出を促進することが狙い。
KPI：40人</td></tr>
<tr><td>22</td><td colspan="2">〈事業団　共催事業〉
世界自閉症啓発デー
講演会</td><td>時期
内容</td><td>4月21日（金）
新規事業
秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田が主催する標記講演会のサテライト会場として、図書館の1室を提供する。この講演に合わせて、発達障害に関する図書展示を1か月間行う。
KPI：参加者　30人</td></tr>
<tr><td>23</td><td colspan="2">〈事業団　協力事業〉
県北地区読み聞かせ
ボランティア養成講座</td><td>時期
内容</td><td>8月26日（土）・27日（日）
秋田県教育委員会主催の読書活動推進事業。栗盛記念図書館を会場に、高校生と一般の希望者を対象として読み聞かせボランティアの養成講座を行う。講師は、市内の読み聞かせボランティアサークル「おはなしの森」。「高校生の読み聞かせ会」で読み手を務める高校生にも参加してもらい、基礎と実践を学ぶ機会を提供する。
KPI：受講者　延べ40人</td></tr>
</table>

No.	事業名		内容	
24	大館市松下村塾事業	〈事業団　主催事業〉 特別展「吉田松陰と松下村塾」	時期 内容	11月9日(木)～12月10日(日) 松陰神社宝物殿至誠館、萩博物館、山口県文書館で所蔵する吉田松陰と松下村塾に関わる資料を使用したパネル展示を行う。資料は「留魂録」「永訣の書」「吉田松陰絶筆」など約40点。そのほか、吉田松陰と大館との関わりについても触れ、栗盛記念図書館で所蔵する「三策」や、吉田松陰が大館を訪れたことが分かる「東北遊日記」などを展示する。関連図書の展示・貸出も行う。
		〈事業団　主催事業〉 講話会「吉田松陰～人とことば～」	時期 内容	11月25日(土)午前 市内の中高生を対象として、松陰神社宮司の白上陽一郎氏を講師に講話会を開く。会場は大館市松下村塾。 KPI:10人
		〈事業団　主催事業〉 記念講演「松下村塾の50年～維新の先覚　吉田松陰～」	時期 内容	11月25日(土)午後 松陰神社宮司の白上陽一郎氏を講師に、講演会を開催する。その前段として、市内在住の有識者による講話「吉田松陰と大館」も行う。 KPI:50人

上記のほか、事業団独自に予算を確保して行う自主事業を計画している。

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上への取り組み

より多くの利用者が満足でき、活用しやすくなるよう次の取り組みを行います。

①栗盛記念図書館に増設された多目的室やラウンジでは、配架された絵本と子育て関連資料を子ども連れでも気兼ねなく利用できるよう環境を整え、利用者の使いやすい施設となるよう整備と改良を継続します。

②図書館に来ることが難しい障がいを抱える方への郵送貸出の周知や配慮、工夫をするとともに、移動図書館「おおとり号」の利用についても更なる周知を図り、障がいの有無にかかわらず全ての市民が気軽に読書を楽しむことができるよう、より一層心掛けていきます。

③利用者満足度調査の結果を分析し、本の取寄せ対応やカウンター業務などの接遇向上を図るとともに、おはなし会などの事業内容に関するソフト面、そして市所管課と連携した施設の備品や設備の整備に関するハード面について、市民の声を反映させ効率的で効果的なサービスの提供に取り組みます。

イ．利用促進への取り組み

従前からの広報活動にあわせて、全職員による「情報発信」に力を入れ、多様化する利用者ニーズへの対応に取り組むとともに、各機関との連携により新たな利用者層の開拓を進めます。また、図書館をより身近な存在に感じてもらうことで、図書館事業への市民の認知度を高め、事業関連図書の展示等により利用の促進につなげます。

①アンケート調査などにより市民の声を聞きながら資料の充実を図り、図書館後援会や読み聞かせボランティア団体との協同事業の実施により市民の読書関連活動への支援を強化します。

②児童生徒の不読率の低下を防ぐために、学校図書館の施設環境整備にとどまらず、継続した司書の派遣による読書環境の整備に努めます。また、読むことに困難を抱える子どもたちも楽しく読書に親しめるよう、「わいわい文庫」などアクセシブルな書籍の活用を広めていきます。

③市民一人ひとりを大切な利用者として捉え、安心・安全に足を運びやすい図書館となることを目指します。そのために、助成金等を活用した多種多様な事業展開による図書館事業の充実に努めます。

④松下村塾の魅力について幅広い周知を行い、個人や団体、各サークル活動等でご利用いただけるよう、利活用促進に努めます。

ウ．施設管理への取り組み

大館市立図書館は外壁のひび割れやタイルの剝落、雨漏りなど施設の劣化が、田代図書館や栗盛記念図書館で進んでいる状況です。また、栗盛記念図書館ではボイラーの老朽化が顕著となっております。同様に照明器具や椅子など、設備や備品にも老朽化が目立ってきているため、日常点検を確実に行い、早期の異常発見と対応に努めます。あわせて、市所管課に状態の報告を定期的に行うとともに、設備の修繕や改修の提案を継続して行います。また、移動図書館おおとり号についても、平成２２年３月より運行している３代目の車両となってから１３年が経過し、積載量の多さからくる不具合が少しずつ出てきています。このことについても、市所管課へ報告を行い、おおとり号の運行に支障のないように努めてまいります。

５．大館地域体育施設及び公園施設

（１）実施事業

大館地域体育・公園施設では「人と地域をつなぐスポーツパーク」の施設運営理念のもと、スポーツによる地域活性化や健康的なまちづくりの一翼を担う施設を目指し、地域コミュニティの促進につながるよう事業に取り組みます。

令和５年度は指定管理期間の最終年度を迎え、更新時期にあたります。これまでの培ってきた一般市民からプロスポーツチームまで幅広いユーザーに対応した施設運営のノウハウを活かし、生涯スポーツ充実や市民の交流拠点につながる事業を実施します。

①スポーツ・レクリエーション事業
スポーツやレクリエーション活動を通じた市民の健康づくり
「タクミスポーツ交流事業」「トレーニング講習会」「ソフトテニス振興事業」
※大館市主催の市民スキー大会等の行事に積極的に参画して運営等に協力する。

②ジュニア育成事業
競技団体との連携・協働によるジュニア・アスリートの育成
「児童生徒･保護者陸上競技講習会」「ソフトテニス振興事業」

③園外保育・子育て支援事業
園外保育での活動場所及び子育て世代へのあそび場の提供
「幼稚園･保育園 園外保育支援事業」

④教室事業
幅広い世代のスポーツ実施率の向上、健康維持増進の支援
「健康からだつくり事業（体操教室）（ヨガ教室）」「学童野球教室」

⑤地域活性化事業
関係団体との連携により、スポーツによる地域活性化を目指す
「地域貢献事業」

大館地域体育・公園施設事業一覧…表４のとおり

表４　大館地域体育施設及び公園施設　事業一覧

No.	事業名	内容
1	〈事業団　主催事業〉 幼稚園・保育園 「園外保育」支援事業	時期　通年 内容　幼稚園、保育園施設における多様な体験的な学習活動の会場、幼児への「遊び場」を提供し、地域の子育て支援を図る。 KPI：参加者　100人（延べ人数） 会場　樹海体育館
2	〈事業団　主催事業〉 タクミスポーツ交流事業	時期　通年（毎月第1・第2・第3火曜） 内容　市民の交流の場と健康維持のための生涯スポーツへつながる場として、運動の機会を提供する。 KPI：参加者　900人（延べ人数） 会場　樹海体育館
3	〈事業団　主催事業〉 トレーニング講習会	時期　令和5年12月（調整中） 内容　体育館に常設しているトレーニングマシンの正しい操作方法を学び、安全に効果的に使用できるようサポートする。トレーニング機器の長寿命化を図る。 KPI：参加者　12人 会場　樹海体育館（トレーニングルーム）
4	〈事業団　主催事業〉 タクミプレゼンツ事業	時期　未定 内容　施設の特性を活かした事業を展開し、ネームバリューを高めることを目的に実施。 KPI：参加者　30人 会場　樹海体育館
5	〈事業団　主催事業〉 健康からだづくり事業	時期　通年 内容　健康増進などを目的に、体操教室やエクササイズ体操教室を実施。 KPI：参加者　1，800人（延べ人数） 会場　樹海体育館
6	〈事業団　主催事業〉 学童野球教室	時期　未定　※冬季 内容　ジュニア世代の成長期特有の怪我について学ぶ機会を提供し、シーズン中の支援に繋げる。 KPI：参加者　30人 会場　長根山野球場又は樹海体育館

No.	事業名	内容
7	〈事業団　主催事業〉 児童生徒・保護者 陸上競技講習会	時期　令和5年10月（調整中） 内容　陸上競技協会との連携・協力により、小中学生と保護者を対象に競技力と指導技術の向上、競技の普及を目的に実施。 KPI：参加者　170人 会場　長根山陸上競技場又は樹海体育館
8	〈事業団　主催事業〉 ソフトテニス振興事業	時期　未定 内容　施設の会場提供を行いソフトテニスの競技力向上、普及拡大を目的に実施。 KPI：参加者　200人 会場　高館テニスコート又は樹海体育館
9	〈事業団　共催事業〉 地域貢献事業	時期　通年 内容　チャレンジデーや450歳野球大会など、市で開催される各種大会やイベントを共催により実施し、地域住民の健康、地域スポーツの普及振興に貢献する。 KPI：参加者　950人 会場　全施設及び公園等
10	〈事業団　主催事業〉 スポーツ振興支援・ 啓蒙普及事業	時期　未定 内容　新たなスポーツ環境を整え、スポーツ振興及び支援を行い、啓蒙普及する。 KPI：設定しない 会場　全施設及び公園等

（２）施設の管理運営

ア．サービス向上への取り組み

幅広い世代が利用する施設として、利用者の利便性の向上のため、誰もがスポーツに取り組み、気軽に親しめる環境を構築し、施設・設備の整備による安全安心の確保に努めます。

利用者ニーズに合ったサービスを提供するため、自主事業時にはスマホ世代にはオンラインを活用した申込み方法、高齢者へは電話や窓口対応等、効率化の重視のみのサービスではなく、お客様に合った方法で柔軟に対応していきます。また、施設利用時には専門性の高いスポーツ備品の設置・撤収に立ち合うことにより、不具合の確認等を管理者と利用者が一緒に行い、利用向上に向けたつながりを強化します。さらにトレーニングルームの使用方法の説明等、個人利用に対するサポート体制も整え、サービスの向上を図ります。

イ．利用促進への取り組み

①適切な情報発信

情報の内容に応じて、大館市広報・新聞・放送媒体・ＳＮＳを効果的に活用し、施設の空き状況、各種大会の開催告知や結果、主催事業の開催告知などタイムリーな情報を提供します。

②空き時間の有効活用

平日の施設「空き時間」を利用した、高齢者や主婦層・幼児を対象にした事業を開催し、利用の促進を図ります。

③平等性の確保

公の施設として、公平、平等に利用できる施設運営を行い、全ての市民に対して利用機会の平等性を確保します。また、令和５年度より段階的に中学校の部活動が地域移行（スポ少化）させることに伴い、活動場所となり得る各施設の受付方法、利用方法を再度徹底します。

④ＡＩカメラの運用

大館市が導入したデジタルコンテンツ（動画配信）の活用にも取り組み、バレーボール、バスケットボールなどの撮影、配信からスポーツへの関心を持つきっかけづくりにつなげます。

ウ．施設管理への取り組み

樹海公園（大館市樹海体育館）、長根山運動公園（陸上競技場、野球場。テニスコート）、高館公園（テニスコート）の全施設設備において、経年による老朽化が進んでおり、屋外施設に至っては外構等も腐食による劣化が著しい状況であります。そのため、施設利用への支障や設備機能の停止等の不具合が発生しないよう、日常・定期点検で施設設備の状態を的確に把握し、市所管課との情報共有を徹底します。また、専門業者による保守点検も適宜実施し、適正な維持管理に取り組みます。加えて、日常的に使用する運動器具やスポーツ簿品の使用前、使用後の点検を常習化し、安全性の確保、利用者の事故防止につなげます。さらに、公園内の植栽剪定、雑草の刈り払い等の環境整備へも職員が主体的に取り組み、コスト面における効率化、景観維持に努めます。

①スポーツ振興課の修繕計画、利用団体の要望事項の確認

②中長期的視点に立った老朽化対策の推進

③適切な維持管理・修繕の実施

④各公園の樹木や芝生の適正な管理

令和５年度予算

予算の概要

令和５年度予算の概要は、次のとおりである。

経常収益	４５８，２８８，０００円
経常費用	４６３，５４４，０００円
当期一般正味財産増減額	△５，２５６，０００円
一般正味財産期首残高	１５０，９７１，０００円
一般正味財産期末残高	１４５，７１５，０００円
指定正味財産期首残高	３０，０００，０００円
正味財産期末残高	１７５，７１５，０００円

（報告書類）

令和５年度　収支予算書（損益ベース）

令和5年度 収支予算書(損益ベース)

令和5年4月1日 から 令和6年3月31日 まで

(単位:円)

科　　目	当年度	前年度	増減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産利息収益	5,000	5,000	0
基本財産益			
基本財産収益	1,000	1,000	0
事業収益			
スポーツ事業収益	4,197,000	3,691,000	506,000
文化事業収益	2,292,000	3,420,000	△ 1,128,000
自主事業収益	26,537,000	28,409,000	△ 1,872,000
使用料等収益			
ドーム使用料等収益	25,945,000	22,036,000	3,909,000
文化会館使用料等収益	12,951,000	12,825,000	126,000
体育館等使用料等収益	10,927,000	10,927,000	0
受取補助金等			
ドーム指定管理料収益	101,892,000	100,057,000	1,835,000
文化会館指定管理料収益	76,774,000	72,862,000	3,912,000
図書館指定管理料収益	78,715,000	74,987,000	3,728,000
体育館等指定管理収益	106,387,000	102,354,000	4,033,000
事業受託収益	8,550,000	8,000,000	550,000
雑収益			
雑収益	3,115,000	3,792,000	△ 677,000
経常収益計	458,288,000	443,366,000	14,922,000
(2) 経常費用			
事業費	448,965,000	434,441,000	14,524,000
給料手当	80,368,000	79,341,000	1,027,000
臨時雇賃金	42,416,000	41,982,000	434,000
会議費	40,000	40,000	0
福利厚生費	25,299,000	24,300,000	999,000
旅費交通費	2,634,000	2,061,000	573,000
通信運搬費	3,410,000	3,418,000	△ 8,000
減価償却費	201,000	202,000	△ 1,000
消耗什器備品費	1,020,000	1,020,000	0
消耗品費	16,610,000	16,746,000	△ 136,000
修繕費	6,960,000	6,951,000	9,000
印刷製本費	1,758,000	1,667,000	91,000
広告料	4,128,000	4,522,000	△ 394,000
燃料費	23,914,000	22,187,000	1,727,000
光熱水料費	63,418,000	55,758,000	7,660,000
使用料及び賃借料	6,691,000	6,926,000	△ 235,000
原材料費	890,000	890,000	0
保険料	2,790,000	2,724,000	66,000
手数料	5,887,000	4,850,000	1,037,000
医薬材料費	137,000	147,000	△ 10,000
諸謝金	4,592,000	4,366,000	226,000
租税公課	15,066,000	14,511,000	555,000
支払負担金	384,000	408,000	△ 24,000
支払助成金	0	0	0
委託費	139,066,000	138,128,000	938,000
工事請負費	2,000	2,000	0
補償補填及び賠償金	2,000	2,000	0
雑費	1,282,000	1,292,000	△ 10,000

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減
管理費	14,579,000	14,592,000	△ 13,000
役員報酬	1,750,000	1,303,000	447,000
給料手当	5,043,000	5,044,000	△ 1,000
臨時雇賃金	1,251,000	1,817,000	△ 566,000
会議費	50,000	50,000	0
福利厚生費	1,109,000	1,063,000	46,000
旅費交通費	600,000	600,000	0
通信運搬費	222,000	222,000	0
減価償却費	358,000	358,000	0
消耗什器備品費	1,000,000	1,000,000	0
消耗品費	166,000	166,000	0
修繕費	39,000	39,000	0
印刷製本費	50,000	50,000	0
広告料	1,000	1,000	0
光熱水料費	95,000	84,000	11,000
使用料	461,000	461,000	0
保険料	6,000	6,000	0
手数料	400,000	400,000	0
租税公課	1,398,000	1,356,000	42,000
支払負担金	266,000	266,000	0
委託料	214,000	206,000	8,000
雑費	100,000	100,000	0
経常費用計	463,544,000	449,033,000	14,511,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 5,256,000	△ 5,667,000	411,000
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 5,256,000	△ 5,667,000	411,000
2．経常外増減の部			
（1）経常外収益			
	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
（2）経常外費用			
	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 5,256,000	△ 5,667,000	411,000
一般正味財産期首残高	150,971,000	138,801,000	12,170,000
一般正味財産期末残高	145,715,000	133,134,000	12,581,000
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	175,715,000	163,134,000	12,581,000

※ 各区分に関する人件費の配賦割合は従事割合とし、指定管理料及び管理支出等の配賦割合は貸館割合、人件費等については従事割合とした。